大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊 八月九日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓(郵税一ヶ月拾五錢) 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

# 二百十萬噸增收(前年比較)
## 第一回農產物收穫豫想

本年度第一回(七月一日現在)農產物收穫高豫想は九日午前十時產業部農務司より左の如く發表されたが、前年に比し作付段別の增加が著しくこれに對應して豫想收穫高も錦州、熱河の一部旱魃を除き增加を示してゐる

**作況並に豫想調查概要** 第一次調查に係る本年度全滿主要農產物豫想收穫高は約二、一三六萬キロトンにして前年度に比し一一%約二一〇萬キロトンの增收と推定せらる、この中主なる品目の收穫高は大豆約四九六萬キロトン、高粱約五一六萬キロトン、粟約三九四萬キロトン、玉蜀黍約三〇一萬キロトン、小麥約一二八萬キロトン、水稻約七三萬キロトンにして前年に比し大豆は七%約三四萬キロトン、高粱は九%約四二萬キロトン、粟は六%約二三萬キロトン、玉蜀黍は一六%約四一萬キロトン、小麥は四〇%約三七萬キロトン、水稻は二一%約一三萬キロトンと何れも增收なり、因に前年に比し增收となれるは主として(1)作付面積の增加、(2)對比前年作柄良好に基因す

# 會談の前途逆睹し難し

# 果然、經濟討議回避
## 英側一流の老獪策 わが方重大決意

【東京國通】八日午後箱根より歸京したクレーギー英大使は直ちに大使館にピゴット少將、ハーバート領事、ゴアブース、ブレーンの各書記官等を招致、本國政府の回訓を中心に協議を重ねたが七日夜到着した回訓はすでに兩國代表間の意見の一致をみた治安問題に對する本國側の最終的見解を述べたものゝみで現に懸案中の經濟問題に關する重要回訓は全然未到着である、よつてクレーギー大使は同日午後五時加藤公使に會見を求め東京俱樂部において會見クレーギー大使より

天津現地問題に關する本國政府の回訓は半ば到着したが、主として治安警察問題に關するものゝみで經濟問題に關する回訓は全然入手して居らず、したがつて現在の程度で第七次會談を開くとすると治安問題のみを討議先決するほかないものと思ふ、經濟問題に關しては目下本國政府において第三國と協議中なので何時本國政府の見解を接受し得るやなほ見當がつかない、よつて貴國が次回會談において治安問題ならびに經濟問題を一括して討議を進める意向ならば遺憾ながら次回會談開催方を何時になつたら申入れ得るか只今申上げ得ない事情にある、もとより英國としては故意に事態を遷延する考へはなく誠意をもつて會談進捗方を考慮してゐる事情は諒察せられたい

と會談遷延事情を陳辯すると共に治安問題先決に對する希望を仄めかした、これに對し加藤公使は

英本國政府が第三國と協議することは自由であるが、わが方は天津英國租界に起つた具體的問題につき英國と交渉を進めてゐるのであるから第三國との關係で會談が遲延することは遺憾である、治安問題先決の件はわが方としては全然考慮を拂ふ餘地がないと考へるが事態遷延に關し帝國としても表明すべき所存もあるから改めて解答することゝしたい

旨を答へ會見を終へた、斯くて加藤公使は外務省に赴き有田外相、澤田次官と會見、右會談の結果を報告したが、英國側が經濟問題に關し第三國との連絡協議を必要とすることを口實に會談の遷延を企圖しつゝある裏には機微なる世界情勢に乘じ會談を自國に有利に導かんとする一流の打算的意圖が窺はれ、わが方としても英國側の不誠意な態度に直面してこの上なほ拱手待機すべきでないといふに意見の一致を見九日午前中外務陸軍連絡會議及び外務省首腦部會議を開き右に處する有效適切なる手段につき協議を行ふこととなつた、その結果加藤公使よりクレーギー大使に對し重大なる注意喚起を行ふものと見られ日英會談は英國側の老獪な術策により俄然逆睹し難き情勢に立至つた【寫眞は加藤公使(上)とクレーギー英大使】

# 北支の反英運動 わが方關知せず
## 英の申入れを一蹴

【天津八日發國通】去る四日支那民衆の特三區英商社太古洋行ならびに和記洋行の襲擊事件に對しジエミーソン英總領事から田代總領事宛は貴方で嚴重取締つて貰ひたい、なほ日本軍占領地域内反英運動は阿片戰爭以來鬱積せる支那人の自然の感情の現れで、嚴戒の意味において特三區英商社附近に日本兵數名の派遣方斡旋を要請する

旨抗議的申入をなし來つた、これに對しわが方では

ありわが方の何等關知せるところに非ず、結局英國自身根本的に態度を是正したならば自然に終焉するものである

との見解を有して居り一兩日中にこの趣旨の回答を發する筈である

# 布教に名を藉りて不埒な利敵行爲
## 英人宣教師を逮捕

【北京八日發國通】北支各前線にある英國人宣教師等のスパイ行爲が摘發されて各地のわが駐屯軍並びに中國民衆の憤激を買ひつゝある時、又徐州に英國人のスパイ行爲が指摘された、即ちわが徐州憲兵隊では六日同地のカナダ系英人二名及び中國人四名を逮捕取調べ中であるが、彼等一味は宣教師の名にかくれて教會内に抗戰救國會を組織し、抗日教育をほどこすと共に皇軍の情報を蒐集してこれを敵軍に通報してゐた事が判明したものである、わが軍では公正なる布教については何等干渉しないが布教に名をかりて行はれる此の種の利敵行爲に對しては斷乎たる處罰方針を以つてのぞむ事になつてゐる

## 山西遊擊隊潰滅

【北京八日發國通】宗艾鎭(壽陽西北方十キロ)の警備隊後藤中尉以下〇〇名は去る四日夜半同地の東北方十四キロの地點に於て敵遊擊隊二百を急襲これを擊破して敵死傷隊長以下八八、捕虜一の戰果を擧げた、また偏關警備部の一部は同地東北方十キロ附近で六日敵の騎兵第一軍に屬する百の敵を潰滅した、敵死一〇

## 香港の法幣慘落 遂に廿七弗割れ

【香港八日發國通】香港市場の法幣相場は八日午後に至り更に低落し遂に廿七弗の關門を割り法幣百元對香港弗廿六弗八分の三と空前の安値に慘落した

# 英國水兵が支那人を傷害
## 又も汕頭に暴行事件

【汕頭八日發國通】七日夜七時頃汕頭イギリス領事ブライアン氏は支那人通譯および英艦ペネトース乘組水兵七名を伴ひ角石のイギリス領事館附近にある支那人賣店場に至り突如彼等に立退きを要求したこれに對し賣店支那人は異口同音に「われ〱は日本軍警備隊の保護を受けてゐる者なる故明日日本軍警備隊長にその旨報告した後退去する」と主張し、双方口論の擧句英國水兵は棍棒をもつて支那人を滅多打ちに毆りつけ遂に重輕傷者五名を出し、うち一名は瀕死の重傷を負ふに至つた、しかもブライアン領事は支那人の否定せるにも拘らず同地域はイギリス領事館所有地なりと主張してゐるが、實際はイギリス側の所有地に非ずしてわが占領地域たる同所にかゝる流血不祥事件を見たるはわが方としても頗る遺憾とするものあり地元支那人の怨嗟と憤激は素より日本當局としても英國水兵の暴行は默過し難しとして善處を要望する意向を持してゐる

# 英、遺憾表明

【汕頭八日發國通】英水兵の支那人傷害事件に對して支那民衆は極度に憤激しわが方の妥當なる處置を要望してをり守屋達濠島警備隊長は八日午前英領事館にブライアン領事を訪ひ英側の不遜暴戾を責めてわが方の强硬態度を披瀝するところあつたが、同日午後三時半ブライアン領事は英艦ペネトオス號艦長バリー中佐と同道、汕頭博愛醫院に入院中の高井領事を訪問し今回の不祥事件に對して遺憾の意を表明した、これに對し高井領事は我が現地當局の要求事項として左の五項目を提示し双方隔意なき意見の交換を遂げて會談二時間餘に及びブライアン領事は來る十日正午迄回答する事を約して同五時四十分辭去した

一、加害者が英國水兵なりし事を確認すること 二、被害者に對する辨償金は日本軍を通じて拂ふものとすること 三、日本軍警備區域内の治安攪亂に對し責任者に謝罪せしむること 四、加害者を處罰すること 五、將來に對する保障

右要求に對し我が方としては斷乎たる決意を以つてのぞみ英國側の老獪なる責任回避はあくまでこれを排擊する方針である

山谷を進擊 澤州に肉薄

# 如何にして……和平實現するか
## 汪精衞電波で呼掛く

【廣東九日發國通】さきに蔣介石に絕緣を表明し和平運動に向つて前進すべき旨を中國民衆に呼び掛けた問題の人汪精衞氏は去月末來南支各方面の要人と會見今後の時局收拾の方針について熟慮協議を重ねてゐたが九日午後十時(滿洲時間)廣東市内某所よりマイクを通じて全中國民衆に呼びかけ加何にして和平を實現するかと題しラヂオ放送を行ふことになつた、汪精衞氏は今回の來廣を機會にわが南支派遣軍の安藤最高指揮官ともしば〱會見して重要懇談を遂げてゐるのでこのラヂオ放送の内容は汪氏の和平實現運動の將來をトするものとして注目を惹いてゐる【寫眞は汪精衞】

# 部隊戰鬪法の極致
## 我三段陣形に敵編隊忽ち潰亂
### 四十七機擊墜 七日空中戰報詳

【〇〇基地にて九日發國通】七日午後六時五十分ハルハ河川叉上空において敵イー十六型六十機の大編隊群とわが野口部隊〇〇機とによつて展開された大空中戰こそ近來になく壯烈にしてまた部隊戰鬪法の極致をゆくものであつた、即ちボイル湖西南上空より敵機襲來の報に勇躍〇〇基地を離れた野口部隊の荒鷲軍は上中、下の三段構の陣形をとつて急進し、ハルハ河川叉上空を飛翔中のイー十六型六十機の大編隊群を捕捉した、わが荒鷲隊中段の編隊は直ちに敵機中に突入し、忽ち火を吐く壯烈な空中戰の幕を切つて落した、わが方の巧みなる攻擊に敵機は死物狂ひとなつて旋轉上昇して逃れ去らんとするとき雲上高く悠々旋回飛行を續けて監視中であつた上層編隊は待つてゐましたとばかり上空から襲ひかゝり次から次へてゆく、全然夢想だにしなかつたこの巧妙なる戰法に周章狼狽した敵機は算を亂してばら〱になつて急降下を始めた然しこゝにも又わが荒鷲が北叟笑み乍ら待つてゐたのだ、來るやつ來るやつとバッパッとかたつぱしから擊墜する、三十機、三十一機、三十二機遂に四十七機まで叩き落しつゝしかも逍走したもの僅かに十三機といふ大戰果を收めたのであつた

## 人事往來

**着京**

▲宮内義雄氏(會社員)八日來京滿蒙ホテル
▲小林五郎氏(滿洲特產中央會常務)同
▲增井淸氏(日本水產重役)同
▲加藤穆夫氏(滿洲鑛山重役)同
▲谷口政雄氏(鑛業)同
▲江島靜男氏(日本水產重役)同
▲井手正壽氏(太陽ゴム重役)同
▲茂野吉之助氏(日本石炭鑛業聯合會常務)同
▲中村常四郎氏(官吏)國都ホテル
▲藤田莊太郎氏(機械製作所)同
▲田中二郎氏(同)同
▲園田淸夫氏(滿炭社員)同
▲長崎春豐氏(機械商)同
▲田原碩乘氏(〃海航空會社)同
▲野村虎雄氏(明電會技師)同
▲渡邊勇氏(大倉商事)同
▲川崎厚氏(商業)同
▲宇佐義貞義氏(東洋タイヤ工業)同
▲谷山敬三氏(同)同
▲牧浦好之助氏(合同酒精)同
▲山崎茂雄氏(雜貨商)大都ホテル
▲上田一義氏(同)同
▲大石一雄氏(會社員)同
▲高橋武雄氏(滿蒙開發社員)同
▲井上雄平氏(商業)同
▲石川寅次郎氏(機械商)同
▲中村博氏(滿鐵社員)同
▲大城兵司氏(同)同
▲寺田茂氏(協和會)同
▲足立啓次氏(會社員)同
▲中西淸氏(東京高師教授)同
▲水野國太郎氏(同)同
▲市川勳氏(會社員)富士屋旅館
▲神戶董男氏(土木請負)同
▲中森秀次郎氏(官吏)同
▲伊東常雄氏(會社員)同
▲米重常吉氏(同)同
▲水島種吉氏(同)同
▲長岡靖一氏(鑛業)同
▲桑谷章造氏(官吏)同
▲小原貞敏氏(鐵道總局)同
▲西文雄氏(官吏)同
▲苗村篤二氏(會社員)ヤマトホテル
▲依伯嗣一氏(同)同
▲井上芳雄氏(同)同

**出發**

▲松田道夫氏 東京へ
▲伊原隆氏 哈市へ
▲松永幹氏 同
▲伊能繁次郎氏 東京へ
▲小畑忠郎氏 同
▲井阪喜一郎氏 京城へ
▲勝保英氏 哈市へ
▲堀内敬三氏 奉天へ
▲小川菊造氏 同
▲九里正藏氏 大連へ
▲兒玉忠康氏 同
▲井門秀太郎氏 同
▲北川利一氏 同
▲保坂鋼一氏 同
▲兒玉常雄氏 奉天へ
▲瀨戶保太郎氏 同
▲秀島秀夫氏 同
▲岡田淸三郎氏 吉林へ
▲國吉喜一氏 大連へ

## その日〱

□五時間の對歐策會議につひに結論を見ずでは困つたことではないか
□廣東からは汪精衞がまたラヂオ放送で呼び掛けるといふこの時に……
□東京も暑いことではあろうが、閉店休業式にだれてしまつては困る
□支那の治安工作に、滿洲國國境の護りに炎熱下にたゝかふ將士を想へ
□上海陸戰隊の大山大尉は一昨年のけふ保安隊に不法射擊を受けたのだつた

# 第二回國展賞狀
## 民生部で晴の授與式

第二回國展賞狀の授與式は九日午前十時半から民生部で擧行した、來賓として張國務總理、皆川協和會總務部長その他在京美術關係團體代表出席張社會司長の開式の辭、來場者の國旗敬禮があつたのち沈審査員が審査報告を行ひ、それより授賞に移り孫民生部大臣より第一部栗山博（新京）第二部白崎梅紀（同）第三部山田甲子雄（奉天）、第四部王光烈（新京）の四氏に對し大臣賞を授與、次いで孫大會長より特選組十六名總代齋藤英一氏（新京）、佳作組卅六名總代日高建三氏（間島）に夫々賞狀を、入選者三百卅一名に入選證を授與し、終つて張國務總理並に皆川總務部長より祝辭があり、これに對し出品者代表王光烈氏が答辭を述べ、十一時閉式した【寫眞は賞狀授與式】

### 機械製圖講習會

民生部主催滿洲鐵工技術員協會後援の機械製圖講習會は來る十一日から十五日まで國立大學新京鐵工技術院で開催する、講師は東京府立電機工業學校長満家正氏で受講資格者は國民高等學校教師および一般技術者である

# 石炭の需給調整へ
# あす委員會開催
## 出炭、配給價格を決定

從來每石炭年度に開催してゐた炭業統制委員會は昨年度を以て解消されその任務は企畫委員會に移管されたが、本年度の委員會開催については日滿商事、滿鐵、滿炭等各關係會社の手により需給關係、價格形成要素等の諸材料につき調査、本年度は特に調査に詳細を期したゝめ延引してゐたところ漸くその整備を見たので十日午後二時より企畫處内において物資委員會の一部として、石炭需給調査に關する委員會を開催する運びとなつた、右委員會においては從來の炭業統制委員會と同樣本石炭年度における出炭、配給、輸出、價格につき詳細具體的に決定することゝなつてゐるが本年は特に昨冬における石炭不足の後を受けたことゝ滿洲國内並に日本内地において各種近代工業の勃興製鐵事業の擴張その他による新規需要の急增よりして需給の調整についても特に苦心が拂はれるものと想像されまた價格についても滿炭側において炭價引上げの希望あつたに拘らずその引上げが直接各種工業並に大衆の生活に影響するところ甚大なところより當局においても愼重態度を持して來た關係にあり會議の結果について は各方面より多大の注目が拂はれてゐる

### 藥局荒し捕る

市内室町四丁目四居住、三重縣生れ三井物産新京支店雇員禰田武一（二六）＝假名＝は本年一月から市内豐樂路一四一豐樂路藥局川口繁春氏方に店員として傭はれてゐたが素行不良で七月初旬馘首され、八月五日に三井物産新京支店に入つたが、妻ある身にも係らず身持が收まらず遊興費に窮した揚句、七月二十五日午前二時頃勝手知つた豐樂路藥局に忍びこみ體温計三打、切手、石鹼等時價五十圓程のものを窃取、市内日本橋通藥局東成號に三十圓で賣却、八月六日再び同藥局に忍びこみ體温計十二打（時價百八十圓）化粧水、ポマード、香水、齒ブラシ、目薬、チリ紙等手當り次第に窃取、東成號にいづれも時價の四割程度に賣却、遊興に費消してゐたことが發覺九日首警司法科に引致された

### 松井治安部最高顧問着任

滿洲國治安部最高顧問に就任した陸軍少將松井太久郎氏は九日午前十一時四十二分着列車で着任した、驛頭滿洲國于治安部大臣薄田同次長、植田警務司長以下各科長、顧問部花谷大佐以下各顧問、新京海軍武官府村井補佐官其他日滿各機關代表と挨拶を交はし驛貴賓室に於て滿侍從武官より皇帝陛下の有難き御言葉傳達をうけ驛前に堵列せる禁衛隊の閲兵をなし直ちに治安部に入つた【寫眞は新任した松井最高顧問】

# “夜間取扱致します”
## あすから八島通り郵政局で
## これは便利な新施設

從來郵政局の窓口取扱時間は爲替、儲金等の現金受拂事務は一般官廳の執務時間と殆ど同樣で非常に利用者の多い郵便の受附時間ですら七時から八時迄に限られてゐる關係上利用者に甚だ不便な點が多かつたのに鑑み、今回新京郵政管理局では兼ねて研究中であつた郵政局の夜間取扱を愈々實施することになり八月十日より當分の間新京八島通郵政局を晝夜郵政局と指定して晝間と同樣夜間も郵便、爲替、儲金等の事務を取扱ふことになつた

從つて郵便の利用關係は勿論急速を要する電信爲替の送金又は内地に於て午前中に發信した電信爲替も當日の午後爲替金の拂渡を受け得るのみでなく儲金の預入や拂戻に就ても各種の利便を得る譯だが特に夜間營業する會社、商店或は一般俸給給料者の享受する便益は實に絕大なるもので今回の新しい施設は嘗てその類例を見ないだけに各方面から絕讚と期待を以つて迎へられてゐる

# 伊極東艦隊水兵
# 今月末國都訪問
## 交驩音樂會を開催

盟邦伊太利の極東艦隊巡洋艦コレオ二號は日本より支那近海を巡靜し大連に入港、乘組員は八月下旬入京することとなつてゐるので、新京特別市公署では同艦軍樂隊を迎へて大同公園音樂堂で新京音樂院と交換大演奏會を催すことゝなり外務局が中心となつて一切の斡旋計畫を進めてゐる

### 帳場の强事　中央通署

馬刑事は九日午前九時頃大和通一三双玉班で擧動不審の滿人男を發見本署に連行取調べたところ、山西省志縣生れ住所不定無職李度修（二八）と云ひ懷中には手の切れるやうな十圓札で四百二十五圓を所持してをり、出所を追及したところ李は去る七日まで哈爾濱中央大街三七誠記染坊の帳場に働いてゐたが、大金を金庫に收めたのを見るやむらむらと惡心を起し家人の隙を窺つて大枚四百五十圓を窃取新京に潜入、八日夜旅の疲れを癒しに双玉班で遊興しさて出掛けやうとしたところを捕つたもの、餘罪取調べ中



### 國防婦人會便り

國防婦人會中央本部では十日十一日の二日間に亘り國防會館で「地方本部、支部理事會」を開催會務の打合せを行ふ日程は左の通り

▽十日（木曜）午前八時より（午前）開會式、會長挨拶（午後）會務打合、懇談、映畫
▽十一日（金曜）同（午前）會務打合、懇談、（午後）會務打合、懇談、滿洲國赤十字社、滿洲軍人後援會、滿洲國赤十字社、滿洲空務協會關係事項を含む、（夜）會食＝

# 上水道の臭味
# 何ら心配なし
## 消毒藥の混入によるもの

最近國都の水道が異樣な臭味を發し時節柄市民は大いに警戒し、市公署に注意してゐるが、右は市衞生隊で上水道に消毒藥を混入したもので絕對に無害であるから安心して使用せられ度いと述べてゐる

### ラヂオ賣出抽籤

電々會社では去る五月一日から六月末日まで春季景品附受信器の特別賣出しを行つたが時局柄豫想以上の成果を收めて終了したので十日午前十時から同社四階會議室で景品の抽籤を行ふことになつた

### 小倉曹長告別式

既報、敷島、吉野兩區合同による故小倉曹長の告別式は十日午後五時から西廣場滿鐵社員俱樂部で擧行するが、役員は次の如く決定した

委員長敷島區長早川武夫（代理柴田正）副委員長吉野區長小松兼松（代理淺井庄一郎）庶務係中央町會長柴田正、會計係吉野會長瀧竹三郎、接待係白菊町會長吉永貞一郎、菊水町會長佐藤四郎、富士町會長寺中楠治、三笠町會長松田益太郎、日本橋町會長宇野常吉、祝町會長穴澤喜壯次、入船町會長淺井庄一郎、朝日町會長天野恒太郎、住吉町副會長朝比奈金造、進行係吉野區書記長眞殿星磨

備考＝區並町會書記は全部當日午後一時までに會場に參集一切の設備をなすこと

二、町會長差支の場合は副會長代理のこと

### バス停留所廢止

新京バス會社では愈よ明十日から左記三十ケ所のバス停留所を廢止することゝなつた

▲滿鐵支社（中央通）▲新京神社（同）▲ヤマトホテル（日本橋通）▲東一條通（同）▲敷島通（敷島通）▲新京商業（同）▲大同公園（同）▲熙光路（大同大街）▲建和街（興安大路）▲興安橋（同）▲白菊町二丁目（白菊町）▲白菊會館（同）▲德惠路（昌平街）▲朝陽路（同）▲元壽路（興亞街）（義和路）▲平陽街（通化路）▲龍門街（同）▲長慶代用官舍（第五官舍）▲南安屯（寬城子）▲住吉町（鐵道北）▲和泉町（和泉町）▲第五▲北中央通（同）▲林野局（長春大街）▲金阜街（豐樂路）▲西二道街（大經路）▲十三道街（大馬路）▲頭道街（二道河子）▲立信街（義和路）

### あす（十日）

▲故小倉軍曹告別式　於西廣場俱樂部午後五時
▲電々受信器景品附賣出抽籤　於電々會社會議室午前十時

### 禁を犯し溺死

市内豐樂路一二六和田洋行店員、三江省生れ王樹堂（二三）は八日午後十時ごろ同僚店員四名と順天公園を散歩中、同僚のとめるのもきかず、禁制の池に飛びこみ泳いでゐるうち泥沼に足をすくはれて一躍も出し得ず水中に沒し溺死した、屆出に接した順天署では九日市公署と連絡をとつてボートに死體を引揚げ檢證した

### 事務室盜難

日本橋通三〇滿洲綿業協會職員衞藤雄一、同馬上靜夫、同石田雄吉三氏は七月一日から八月八日までの間事務室で衞藤氏は協和服一着、現金十七圓、馬上氏は現金四十圓、石田氏は現金二十圓を何者かに窃取されてゐるのを九日發見中央通署に屆け出た

# “子寶”十人以上
## 厚生大臣賞授與

【東京國通】やがては興亞の盟主日本を背負うて立つ子供達を强く育てやうといふ運動は今や各方面で熱心に唱へられ實行に移されつゝあるが、厚生省ではこれら興亞の子供を澤山産んで銃後の御奉公を勤めてゐる家庭に厚生大臣の感謝狀並びに大臣賞を授與して母の名譽を顯彰すると共に育兒の勞を犒らふことになり旣に省内の來年度豫算審議會でも所要經費を決定したので大藏省との折衝が纏れば來年度より十人以上の子供を産んで育てた譽れの子福長者のお母さん達が國家から始めて表彰されることになつた

●●●萬博常務理事歸朝●●●【横濱國通】三ケ月に亙るサンフランシスコ、ニユーヨーク兩萬博視察を終へた同博覽會常務理事團伊能男が夫人同伴七日正午橫濱入港の郵船平安丸で歸朝した

### 米國女敎員總理訪問

滿洲觀光聯盟招聘の米國加州ハイスクール女敎員十五名は奉天、撫順、哈爾濱方面の視察終へ東京した、九日午前九時卅分國都視察に先立ち國務院に張總理を訪問來京の挨拶を述べた【寫眞は張總理訪問の一行】

### 四團體合同主催で
### □□

國防婦人會首都本部役員は九日午後一時から陸軍病院に白衣の勇士を慰問看護の手傳ひ等に病床の勇士を慰めた

# 補充兵驛員に
# 小銃操作訓練
## 商業校庭で射擊大會

新京驛では未敎育補充兵の小銃操作訓練を目的に補充兵驛員を三班に分け九日午後一時より四時まで、十日午前十時より午後四時まで、十一日の三日間に亘つて新京商業學校々庭に於て社員狹窄射擊大會を開催、併せて時局下一層驛員の精神昂揚を圖ることゝなつた

### 醫師、齒科醫、藥劑師考試實施

民生部では第三回醫師考試及び第二回齒科醫師並に藥劑師考試を次の日割で施行することになつた、なほ考試地は新京（新京醫大）奉天（滿洲醫大）哈爾濱（哈爾濱醫大）の三ケ所で、應試出願締切日は醫師十月二日、齒科醫師並に藥劑師十月十日である

△醫師第一部（十月七日から二日間）第二部（十四日から二日間）第三部（十月廿三日から四日間）
△齒科醫師學科（十月十四日から三日間）實地（十月廿日から三日間）
△藥劑師學科（十月十四日から三日間）實地（十月廿三日から三日間）

### 實業學校長視察團と座談會

日本側甲種實業學校長十八名よりなる滿洲視察團の入京を機會に産業部では實業學校卒業技術者就職問題等につき種々懇談を行ふため來る十一日午後五時より軍人會館に同視察團との座談會を開催、産業部文書科、農産科、工政科、鑛工技術員協會關係者出席し日滿事情の紹介をなすと共に將來實業學校卒業者處置に關し隔意なき意見の交換を遂げることゝなつた

### 家傳 辻の紅灸
新京 寶山前

### 電々總裁杯庭球

體聯新京事務局軟式庭球部では來る十三日午前九時より白山公園コートにおいて電々總裁杯爭奪軟式庭球戰を擧行する、これが參加資格は新京特別市官廳、會社、銀行、學校等の代表選手三組をもつて一チームとし、十二日正午までに體育聯盟新京事務局軟式庭球部宛に申込むことになつてゐるが、多數參加を希望してゐる

### 男女籠球選手權

體聯新京事務局籠球部主催第二回新京特別市男女籠球選手權大會の要項は左の如し

△期日　八月廿七日午前九時廿六日午後四時
△場所　大同公園籠球場
△試合方法　トーナメント式
△申込資格　體育聯盟事務局籠球部登錄チームに限る
△申込期日　廿五日正午まで
△申込場所　市公署内體育聯盟事務局籠球部宛
△主將會議　廿五日午後四時市公署第一會議室

なほ本大會の優勝チームは今秋九月十日開催される全滿體育大會に於る新京代表チームとなる

●井出前地方檢察廳次長●　前新京地方檢察廳次長井出廉三氏は今般滿洲帝國通商代表部檢察官、理事官として中華民國駐在となり來る十二日午後一時四十分新京驛發のあじあで任地北京に出發することになつた

### 團體往來（九日）

▲山梨稅務司長來社　新任經濟部稅務司長兼商務司長山梨武夫氏は十日挨拶に來社
▲新京中學陸上競技選手二十二名　午前八時三十五分奉天へ
▲新京中央警察學校生七十五名　午後零時五十分哈爾濱へ
▲新京中學臨海生活團百二十五名　午後二時三十分周水子へ
▲米國加州女敎員視察團二十一名　午後一時四十分大連へ
▲濱江省地方職員訓練所生百二十二名　午後十一時五分鐵嶺へ

### 今晩のまなる放送

▲七・三〇國民歌謠「曠野の開發」指導長井齊（外）（大阪）▲七・四〇ノモンハン事件特輯（二）講演「時局下における北滿の治安」陸軍憲兵中佐里實敏（齊々哈爾）▲八・〇〇講談「松平左近將監」神田山陽（東京）▲八・三〇ラヂオ時局讀本「新東亞建設と英會談」（下）（東京）▲八・四〇盛夏に鍛ふ（錄音）（東京）▲八・五五義太夫（東京）

△△新婚お化け屋敷△△

東寶吉本提携エンタツ、アチャコ主演に東寶から三益愛子、霧立のぼる、高勢實乘、これにミルクブラザースの川田義男等が加はつて布いた笑殺陣、新婚ホヤ〳〵のエンタツ夫婦が探し當てたのが幽靈屋敷、さうと知つた時は既に遲く、草木も眠る丑滿時、果然幽靈が三ヶ所から現はれた、然しこれが何れも足のある僞物で意外な鉢合せとなつて大騒動が持上る、小國英雄のシナリオによる齋藤寅次郎作品、帝都キネマ九日封切、同時上映「炎え上るバルカン」

## 青少年義勇團にお世話になつた

日活の江川、佐藤兩優來京

滿拓、開拓總局、大陸建設社三者後援の開拓映畫「沃土萬里」のロケーションのため現地の新馬村、新潟村に赴いてゐた日活多摩川撮影所の江川宇禮雄、佐藤圓治兩優は二ヶ月半振りで八日午後三時新京着列車で歸京したが、滿映本社で左の如く語る

撮影は豫定通り無事終了しましたが、私達は道中でアミーバ赤痢に罹り弱りましたよ、別に面白い話つてありませんが、今度のロケーションには青少年義勇隊の方々に大層お世話になり、撮影のある日には遙々二里もあるところを早朝から應援に來てくれて、皆に感激しました、私達はカメラマンや助監督の引あげを待つて一緒に内地へ歸ります、【寫眞は江川宇禮雄】

## 脚本家私塾

島津監督プラン具體化

映畫法の實施と共に脚本の製作新檢閲が行はれることになり、一方各社とも映畫の向上には先づ脚本の向上からと云ふ用心も强められ、各社の脚本部の改組充實は漸く急テンポとなり、既報松竹大船の新脚本研究所の開設、八木保太郎、八田尚之を中心とする脚本家募集、日活の學生シナリオコンクールの開催等、いろ〳〵新しい動きを見せて來た中で、又風變りな脚本家養成のプランを發表したのが島津保次郎監督で、島津は松竹在社當時から、會社專屬の脚色のみ依賴せず、大半は自作自脚色、そして自監督をして來ただけ、監督は脚本が判らなくてはならず、それには自ら脚本の書ける必要があるとの建て前で、その門下の人々で獨立した吉村公三郎を始め木下惠助、中村登、海老澤武孝君等それ〴〵脚本を執筆出來るだけの訓練をしてゐる、佐々木監督の助手であつた大庭秀雄が「良人の價値」で監督に昇進したが、そのきつかけは島津の「愛より愛へ」への脚本提供、それを島津が、加筆して世に出したものであり吉村の「五人の兄妹」も、島津のアイディア、その筆も多少入つてゐる

島津の脚本尊重監督の脚本理解力の重大視は色々な點で動きを見せてゐるが今度松竹退社、東寶入りと共にかうしたプランを具體化する爲、脚本家養成の私塾を作る事になつた現在既に三人の學生がある、一人は帝大の學生一人はサラリーマン、一人は曾て五所平之助門下にあつた人、過去一年間數次の脚本を作り、島津が目を通し、一二本は會社に推薦したといふ經歷の人々、島津はこの人達を中心に將來脚色家と脚本のフリー・マーケットを作る計畫である

このプランについて島津は語る

詳細はこの月末にでも發表したいと思つてゐます、私塾ですから五人から十人位にして一月四五回の講義で充分行けると思ひます、それならスタート迄他の職業にあつて勉强もして貰へませう、私は面會とか學術試驗でなく素人は素人なりの脚本を書いて見せて貰ふ、それで素質の見當はつく、それから養成したいと思つてゐます、出來た脚本は一本二百圓、よくて千圓位のお金は上げられる、或は他へ推薦してもあげられると思つてゐます、兎に角これからは脚本の戰爭、いゝ脚本家が出來れば私ひとりの幸福ではない、從つてこれらの人々の物など自由に各社へ提供したいと思つてゐます

と、他の既報各種のプランと比較すると極めて實際的である、さていづれがどれ程の收穫を示し得るか、これは將來の話題である

## 黒田記代再轉

多摩川の黒田記代は七月限りで退社、家庭の人になると聲明をしたが、これが例の手で再轉新興へ突如入社を發表、高野由美、河津清三郎らと『快男子』をつくることゝなつたとは、映畫の女優さんの變轉ぶりはいつも見事なものである





寶山前のボストン、何處かで見たやうな女がゐると思つたら、彼女曾つて銀パレスにゐた操クンであつた▼今は名を改めて八重子といふ由、やゝほつそりした（本人は謙遜して(?)骨體美ですわといふ）身體であちらこちらと動き廻り團扇で煽いでくれたりする▼その彼女、晝間ともなれば小さな前掛けみたいなものを掛けて朝日通の廉賣市場へ買ひ物に出掛ける姿も見た▼此處にも一人アチラ好みの風貌の子がゐる、つい名前を聞くのを忘れたがいつも赤い服を着てゐるやうだ、ショーハイとふざけたりしてゐるから若いといふことが證據立てられよう……

## 雜音

帝都キネマけふから寫眞替り久々に潑剌とした洋畫封切「炎え上るバルカン」は獨逸物獨特のスペクタクル物豫告篇などで宣傳も利いてゐるから相當に客足を集めるであらう、添物にエン、アチャ物があるのも强味である▼前週「三十九夜」と「ワルツ合戰」の組合せも獵奇物と音樂物といふ大衆魅力もあり悪い成績ではなかつた、一體に今年のムシ干しに出てくるプリントに案外ムシのついた後がないのは觀せられる方には有難いことである▼但し大分保管料(?)が要るさうで同じプリントでも、殆どが昨年より値が張つてゐるといふ話である、これはあんまり有難い話ではありませんナ

滿八月十日　木曜　己卯　六白　赤口　廿五日　井宿
新京・本郷の神誠館

●一白の人　利己主義に流るゝときは人の親しみを失ふ　辛と乙と壬が吉
●二黑の人　元氣十分なれば萬の事通達すべき吉日たり　艮と丙と辛が吉
●三碧の人　英氣を現す時は不利に陷る守成が寧ろ安全　南と東と壬が吉
●四綠の人　先へ先へと氣早りして跡の始末の付かぬ日　南と壬と丙が吉
●五黃の人　氣を大きく持ち清濁並せ呑むの量あるべし　艮と丙と辛が吉
●六白の人　障碍ありとも其に撓まず徐々と進むべき日　西と北と辛が吉
●七赤の人　小さく企てし事も生涯の基礎となるべき日　西と北と乙が吉
●八白の人　施し置きたる德が今日に至り廻り來るべし　艮と丙と北が吉
●九紫の人　半ば手中に入たる物も中途逃げ去ことあり　東と乙と西が吉

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用 三二〇五
發行人 十河 榮忠
編輯人 松本 勇
印刷人 水越 内之介



# 會談遷延策に對し我方、警告的申入れ

## 英國側の反省を促す

【東京國通】回訓未到着を理由とする英國側の日英會談遷延態度に對し帝國代表側は九日午前九時過武藤少將、辰巳參謀本部課長等相前後して外務省を訪れ、加藤公使を中心に陸外聯合協議を行ひ更に加藤公使は有田外、相澤田次官と膝を交へて意見の交換を遂げた結果、英國の會談遷延策に對し嚴重なる警告的申入れをなす事に決し、加藤公使は直ちにクレーギー英國大使の來訪を求めた、これがため朝來大使館においてハーバート領事、ヘンダーソン一等書記官、ゴアブース二等書記官と鳩首協議中だつたクレーギー大使は午前十一時半外務次官々邸に至り加藤公使と會見、午後一時二十分まで約二時間に亘つて會談した、席上加藤公使は

英國側が本國政府が第三國と折衝中なるため回訓未到着を理由として會談再開を遷延せしめその間治安問題を經濟問題と切離して取敢ず協議決定するやう希望してゐることは日英直接交渉に第三國の干渉を導入し、もつてわが方を威嚇せんとの弄策以外の何ものでもない

となし決然と帝國政府の强硬意見を表明、速かなる會談再開を重ねて强調英國側の反省を促すところあつた

# イエスかノーか？

## 天津軍當局談を發表

【天津九日發國通】イギリス側が世界情勢の機微に乘じ自國の立場を有利に導くべく故意に東京會談遷延策を圖りつゝあるに對し、現地軍當局は多大の不滿を抱きイギリス側の態度を監視しつゝあつたが九日午後零時半左の如き現地當局談を發表して、イギリス當局の猛省を促した

□　□

ドルセ（外務省の俗稱）はイギリスの所謂關係諸國との協議に遙か昔に濟んでゐるにも拘らず、イギリスがアメリカフランスとの協議を遁辭として本問題の解決をなるべく長く引張らうとするのは股檔政策上の遷延方針である事は疑ひの餘地はなく、これによつて經濟問題を治安警察問題より分離せんとする頭初の主張を貫徹し、この間イギリスはフランス、ソヴイエト攻守同盟を締結し且つ出來るなら歐洲情勢特にダンチツヒ問題の危機を見送り、一方アメリカならびに重慶の出方を見究めしかる後徐ろに極東問題を處理せんとする魂膽である、斯樣な見へすいた策謀に引かゝる程日本は人のよさも悠暢さも持合せてゐない、イギリスが何時までも誠意のない態度に出るならば最早すつたもんだの押問答をやめて端的にイエスかノーかを聞けば足りる、

現地軍當局としては東京交渉の一伸一弛に租界隔絕の技術的措置につき細心的手心を加へて來たがイギリス側に

### 誠意

の認むべきものがなければ假令チエムバレン英首相の所謂忍ぶべからざる侮蔑や血の湧くやうな行爲が繰返されても文句は云へない筈である、吾人は速かにイエスかノーかの何れかの返事が來ることに期待を置いて靜かに待つてゐる

### 經過

イギリスが東京と重慶と兩天秤にかけ情勢によつて何れにでも都合のよい方に乘換へ得るような股檔政策を執りつゝあることは原側協定締結の今日までの經過により明日となつた、これに加ふるに法幣現銀問題に關しては荏苒十日以上を浪費して今なほ回訓を發せず故意に東京交渉の進捗を阻害してゐるが本問題についてアメリカは獨自の立場を執る旨國務次官は述べて居り、フランスもケー

# 現地代表 引揚げを決意

【東京國通】陸軍側現地代表武藤少將は九日午前加藤、クレーギー會談にさきだち外務省において加藤公使と會見、八日午前の加藤、クレーギー會談の經過を聽取し、今後の方針につき重要協議を遂げ更に陸相官邸に板垣陸相を訪問して右の顛末を報告するところあつた、しかして英國側は八日の加藤、クレーギー會談においてクレーギー大使より本國政府の回訓は八日午前到着したが、それは治安問題に關するもので經濟問題については目下本國政府において第三國と協議中で何時本國政府の見解を接受し得るかは見當がつかない治安問題に關する回訓は一部接受しないものがあるが近くこれが到着を待つて治安問題に關する會談を進めたいとの意向を示したが、その裏には機微なる國際情勢に乘じて日英會談を自國に有利に導かんとする、英國一流の打算的意圖が窺はれるので、わが現地代表は右の如き英國側の態度に對して深く遺憾の意を表してをり、現地代表は入京以來既に一ヶ月餘に至つてゐるので、この上無爲に滯京することは事情が許されぬものがあるので、こゝ二、三日中に全回訓が到達して會談再開の運びとならなければ現地へ引揚げる決意を固めるに至つた

## 滿支連帶取扱九月十五日より

去る一日實施を見た華北、華中兩鐵道の直通連絡協定により從來行はれてゐなかつた客貨連帶取扱が北中支幹線鐵道で開始されるに至つたので滿支間旅客の連帶運輸取扱ひは漸く實現の軌道に乘り、これが早急實現は各方面から期待されてゐたが、滿鐵では最近右輸送に關する具體案の作成を見たので認可申請の手續きを經て協定を締結、愈々來る九月十五日より實施の運びとなつた模樣である

# 臨時敍勳第八回發表

## 榮に輝く六千七百余名

政府では第二次臨時敍勳第八回分として參議府、大陸科學院、經濟部、產業部、交通部司法部、民生部關係の全部、內務局關係の一部の文官に對する建國功勞敍勳を九日發令した、在京者で勳二位該當者には國務院で奉授式を擧行他は各部局長官を通じ傳達される、拜授者六千三百二十九名、賜品拜授者八十一名で、凡て康德四年五月二日付で發令された、尙外に治外法權撤廢功績者八名、建國以後の死歿者二百九十七名、法典編案に當り功績を殘した日本側關係者七名にもそれぞれ敍勳又は賜勳あれた

△死歿功勞敍勳拜授者名簿

陸軍中將 勳二位 賜景雲章 賜飛
陸軍騎兵中校 勳五位 宋全珍
敍勳四位賜景雲章 陸軍騎兵少校 勳五位 濱岡助四郎
敍勳六位賜景雲章 延吉監獄典獄 何承綸
陸軍步兵少尉 勳七位 富迺貴
敍勳六位賜景雲章 陸軍步兵上尉 勳六位 武內清
賜景雲章
陸軍騎兵中尉 敍勳六位賜景雲章 王文哲
陸軍步兵上尉 敍勳六位賜景雲章 山田金吉
陸軍步兵上尉 敍勳六位賜景雲章 鈴木俊夫

△第二次臨時敍勳、賜品拜授者名簿

參議府秘書局長 勳三位 荒井靜雄
馬政局長 同 濱田陽兒
審判官 同 濮學謙
檢査官 同 徐維新
錦州省長 同 徐紹卿
安東省長 同 王玆棟
民政部次長

同 趙鵬第
三江省長 同 金名世
龍江省長 同 閻傳紱
牡丹江省長 同 大島陸太郎
敍勳二位賜柱國章（各通）馬政研究處研究官兼畜產局理事官 安達誠太郎
勳四位 財政部技正 西貞吉
稅務監督署長 同 袁慶鼎
同 劉紹衣
同 孫旭昌
同 高乃濟
同 張承元
同 松京梅太郎
稅關長 同 中村元

同 俞紹武
同 安藤一郎
稅官理事官 浦田靜三
專賣總署長 姜恩之
專賣署副署長 難波經一
專賣署長 同 馬仲援
專賣總署理事官 同 山梨武夫
專賣署長 同 馬錦鏞
實業部技正 同 橫瀨花兄七
水力電氣建設局工務處長 勳四位 本間德雄
實業部林務司長 同 岸良一
實業部鑛務司長 同 陳暢
實業部權度局長 同 趙興亭
哈爾濱郵政管理局長 同 鼓部
檢察官 同 王肇助
同 劉炳藻
審判官 同 陳國翰

同 楊鑑楷
審判官 同 嘉露華
同 同 章坤
最高檢察廳官 同 孫廷徹
同 同 鮑樹銘
檢察官 同 石樹峻
高等師範學校學監 同 栗山茂二
元民政部總務司長 同 坂田徹治
熱河省長 同 清水良策
黑河省長 勳四位 劉夢庚
內務局長官 同 大津敏男
恩賞局理事官 勳四位 傅龍
土木局第二工務處長 同 丹羽玄
新京特別市公署總務處長 同 原口忠次郎
新京特別市公署行政處長 勳四位 植田貢太郎
三江省公署總務廳長 同 董勛
間島省公署總務廳長 同 河內志郎
間島省公署民政廳長 同 大迫幸男

同 金秉泰
間島省公署警務廳長 同 江口治
黑河省警務廳長 同 大園長喜
新京特別市公署理事官 同 宇山兵士
△賜品（銀杯組）拜受者名簿
敍勳三位賜柱國章（各通）哈爾濱國立馬場長 勳二位 徐全勝
元交通部郵政司長 勳三位 藤原保明
交通部路政司長 同 森田成之
元審判官 勳四位 柳鈴毅
間島省長 勳二位 金井章次
警察總監 同 金榮桂
民政部地方司長 勳三位 黃富俊
民政部衞生司長 同 張明峻
土木局總務處長 同 鈴木兵一郎
三江省公署民政廳長 同 趙汝楫
△賜銀杯一組（各通）
第二次臨時敍勳（治外法權撤廢功績を包含す）拜受者名簿

大陸科學院院長 鈴木梅太郎
敍勳二位賜柱國章 財政部理財司長 勳三位 田中恭
敍勳二位賜國章 交通部總務司長 平井出貞三
敍勳三位賜景雲章（各通）實業部總務司長 岸信介
財政部理事官 勳四位 田村敏雄
敍勳三位賜柱國章 司法部民事司長 青木佐治彥
司法部刑事司長 飯塚敏夫
敍勳四位賜景雲章（各通）司法部理事官 前野茂
敍勳四位賜柱國章 交通部理事官 岡本忠雄
△日本國第二次賜勳者名簿
大陸科學院顧問 大河內正敏
敍勳二位贈與柱國章 大陸科學院全般事務統轄委囑者
敍勳四位贈與柱國章 藤澤威雄

日本帝國在鄉軍人會京都聯合分會長 大橋理祐
敍勳四位贈與柱國章
△法典編纂審核員贈勳者名簿
司法部法典編纂審核員 松本蒸治
泉二新熊
敍勳一位贈與桂國章（各通）司法部法典編纂審核員 遠穗積重



敍勳二位贈與景雲章 司法部法典編纂審核員 田中耕太郎
同 小野清一郎
同 我妻榮
敍勳三位贈與景雲章（各通）司法部法典編纂審核員 村上貞吉
敍勳四位贈與景雲章

# 交通關係を檢討

## 全聯議案處理幹事會

全聯處理幹事會九日の部は午後二時より中央本部第一會議室で開催

治安部岩澤警務科長、川畑事務官、交通部小森鐵道科長代理、矢野管理科長、新川參事官、司法部宮本檢察科長代理、伊藤事務官代理滿鐵尾崎鐵道科長、電々杉山放送科長勞工協會土屋管理科長、中央本部側からは佐々木動員科長、高聯協科長始め關係部員出席

政府側の報告に基いて審議をとげ結局左の如く一部解決五件、實行不能一件、完全解決一件を決定し五時終了した

◇松花江並に牡丹江水運に關する件（一部解決）
水運に於ける毎年度の可航期間を延伸せしむることとして造船及修理施設並に冬營及寄港施設を哈爾濱のみに限らず他の適地にも整備に付ては同意見にして、已に其の實現を見つつある、然るに依蘭を以て適地とし施設の促進方要望せらるるに對しては早急實現方困難なるも、可及的要望に副ひ得る樣漸次善處する

◇堤防護岸工事促進に關する件（一部解決）
治水事業に付ては緩急を考慮し、水系の全般に亘り調査計畫を爲すを先決條件とする關係上目下着々調査中なるも、要員不足の現狀に於ては調査未完了の巳むを得ざる實情に在り、然るに局部的に施行差支なき箇所例へば哈爾濱、佳木斯、三姓等に於ては既に工事完了し或は進行中にして更に其の他にも着手せんとする現狀なり

◇松花江（第二）防水堤防修築方に關する件（一部解決）
前號に準ずる理由あるの外尙吉林上流に建設中の發電用ダムの完成が下流に及ぼす影響の甚大なるに鑑み近く其の完成を俟つて善處する

◇速かに徵兵制度實施方に關する件（一部解決）
滿洲國の募兵法に關しては其後各種の檢討行はれ本年四月調査準備委員會は政府に其の結果を答申したが、其の答申案の內容としては現下の如き國民總力の計畫的編成を要望せられある現況に於ては所謂徵兵制か兵役關係のみを主體とする皆兵主義に了る事を許さずとして、人民總服役制とし且つ徵兵制に附隨して國民の義務負擔の結果的不均衡を徹底的に是正し、國家總力戰の人的資源の確保並に國民總訓練、制度につき目下滿日關係官民に於て更に愼重審議を進め之が實施も兩三年に在りと豫想せらるる情態なり

◇國軍應募者並其の家族を優待し國軍に對する觀念是正に關する件（一部解決）
國軍應募者に對する觀念是正に對しては徹底に努力しあるも其の素質環境等に甚しく缺點を有し國民の期待に反する事件の生ずるは甚だ遺憾とする所で軍は全力を擧て之が肅正是正に努力しあり、入營者の家族救護、戰死者遺家族救恤戰死者遺骨に對する敬意の表明等に關しては國軍以外銃後國民運動の旺盛ならざる現況は頗る遺憾とする所にして家庭救護遺家族救恤等に關して民生部當局、軍人後援會に於て實施してゐる

◇幹線道路の至急完成方に關する件（完全解決）
黑河省に於ける特殊國道は從來齊々哈爾土木建設處をして施工せしめつゝありしが近時其の重要性の著しく高まりたるに鑑み康德六年六月新に黑河土木建設處を黑河に設置し專ら其の衝に當らしめ現在所要路線の建設進捗中なり

◇嫩江鐵橋架設に關する件（解決不能）
本件は治安計畫との關係上今のところ至急實施は困難である

# 陳、許重慶に歸らず

## 蔣、內部分裂防止に躍起

【香港九日發國通】重慶政府必死の抗戰徹底の宣傳にも拘らず、最近全支に澎湃として漲りつゝある、和平運動は漸次蔣政府系有力者間にも勢力を得るに至る兆候が見えたため蔣介石は第二、第三の汪精衞の出現を極度に警戒し公務人員ならびに、その家族にして現實の使命を有せざるものの沿岸外國領帶在を禁じ彼等を凡て重慶に歸還せしめるやう命ずる等內部分裂防止に躍起となつてゐる、目下最も蔣が警戒しつゝあるのは西南派領袖陳濟棠、監察院副院長許崇智等である、陳は目下香港に在るが、曩に重慶よりの歸還命令に接したるにも拘らずこれに服せず、依然として香港に止つてゐるので蔣介石はこれに對し和平派の働きかけることを極度に恨れ最近元廣東省民政廳長林翼中および元廣東省教育廳長黃麟書二名を特に陳のもとに派遣し重慶に歸るやう要請せしめたが、陳は言を左右にして遂にこれを背んぜず、又許崇智に對して蔣政府は宋子文、杜月笙等を通じて懇願した外蔣介石自筆の親書をもつて重慶に歸るやう懇望してゐるが、これも態度がはつきりせぬ模樣である

この外にも蔣介石の命にも拘らず沿岸の外國領土に止るもの尠らず重慶政府はとき恰も汪精衞派の動向に關し極度に神經をたかぶらせてゐる折とてかゝる態度曖昧な領袖に對し强硬一方にも出られず、其の措置に苦心慘澹の態である

## 要人の脫出防遏に躍起

【漢口八日發國通】汪精衞運動の具體化に伴ひ蔣政權に見限りをつけて重慶から武漢方面へ脫出し來る要人が、最近頓に增加の傾向にあり、五日去る方面より漢口に逃避し來つた一支那人の談によれば重慶政府は之等要人の脫出に頭を惱まし、最近沙市防衞司令たる王收身は第三十二師長に命じ沙市下流天心洲一帶に亘り殆んど半里每に監視所を設置して陸路よりの脫出者を警戒する一方忠孝、仁愛の二砲艦を出動せしめ揚子江上の警戒に當らしめる等要人脫出防遏に躍起となつてゐると言はれる

# あす更に五相會議

## 對歐策を愼重に檢討

【東京國通】歐洲情勢對應策の具體的措置に關しては八日の緊急五相會議において陸軍案を爼上にあらゆる角度より檢討を重ね約五時間にわたつて討議の結果、右陸軍案に對する討議を一應終了したが、なほ愼重考慮するため結論は次回の五相會議に持越された、しかして平沼首相はこれが、今後の取扱ひに極めて愼重な態度を持し、急速西大久保の私邸より官邸に入り熟慮を重ねてゐるが、次回五相會議開催は各方面の情勢を見極めた上決定する方針と解される、然し乍ら右五相會議の開催は諸般の事情よりして遷延を許さぬものがあるから、或は次回定例閣議日たる十一日に開催最後的結論に到達するものと見られてゐる

## 法幣依然崩落

### 廿五弗八を示現

【香港九日發國通】香港市場における法幣の慘落は九日に入り益々甚しく午前の寄付は法幣百元に對し香港二十七弗丁度を唱へてゐたが忽ち崩落し正午には二十六弗臺を辷り二十五弗八を唱へてゐる、悲觀氣分支配的で更に下落を豫想されてゐる

## 蒙疆三自治政府 實業銀行業績

【張家口八日發國通】蒙疆三自治政府實業銀行（資本金各百萬圓）本年度上半期營業成績は極めて良好、純益金は左の如し（單位千圓）

△蒙古聯盟實業銀行 一二・五
△察南實業銀行 五・七
△晉北實業銀行 八・三

## 大阪商船異動

【東京國通】大阪商船異動（八日附）

ニユーヨーク支店長 井上正友
任參與 臺灣高雄支店長 廣瀨達之助
任參與 ボンベイ支店長 松浦鴨
橫濱支店長へ カルカツタ支店次長 齊田番一
ボンベイ支店長へ 靑島出張所長 粟杉壽慶
大連支店長へ 遠洋課調査主任 山下正樹
靑島出張所長へ 臺北支店次席 吉飽庄司
天津支店長へ サントノ在勤員 枝吉正得
香港支店長へ 遠洋課南米、アフリカ主任 缺田豐次郎
サントス在勤員へ バンコツク出張所長 竹田眞昌
神戶支店次席へ 東洋課北支主任 瀨戶屋熊次郎
バンコツク出張所長へ

各銀行は本月中に株主總會を開き配當額を決定するが豫想配當は蒙古八分察南六分晉北六分である

## 人事往來

▲丹下敏行氏（淸水組）九日來京大都ホテル
▲本田廣氏（會社員）同
▲內野正夫氏（滿洲輕金屬理事）同
▲本田忠朗氏（會社員）國都ホテル

## 偶語

日英會談は遂に行くところまで行つた▼英國側が經濟問題に關し第三國との連絡協議を必要とする事を口實に▼會談遷延を企圖する裏には世界情勢の機微に乘じ會談を自國に有利に導かんとする一流の打算的意圖が窺知される▼暗に第三國を語らひ我れを壓倒せんとする老獪極まる術策には最早や考慮の餘地も無い旣定方針に向ひまつしぐらに進むまでだ▲一億民の膽當りは此秋だ各の覺悟はよいか▼晝夜郵政局が十日から國都に店開きをした▲先進日本にすら晝夜銀行はあるが晝夜局のない今日滿洲國が一足お先にこの設置は確かに進歩的である▼世界中でこの設置あるは獨逸と滿洲國だけといふに於て滿洲國なるもの鼻の高い譯だ

## 社說　支那社會の調査研究

支那に關しての研究は愈よ深められねばならぬ時であるだがその日本、滿洲國に於ける實狀を見ると未だ仲々物足らぬものがあることが感ぜられるのである。筆者はこの程太平洋問題調査會國際書記局が刊行したK・A・ウイットフオーゲル博士の「支那社會の科學的研究」の譯書を讀み深い感銘を覺えざるを得なかつたのである。

第一にこの獨逸人の學者に對して、彼等夫妻を二年間も支那に派遣し調査研究せしめるといふそのやうな事業をなし得る米國のやり方といふものを羨しく思ふのである。その寛容さ、周到な用意といふものは高く評價されてよいであらう。

第二に、ウイットフオーゲル博士が實に精細に、綿密な調査を支那の現地について行つてゐることに驚異をすら感ずるのである。彼は尨大な支那の史書を飜譯した、それから多くの事實を摘出分類した、また北支、中支、南支にわたり、社會の各層についてその家族關係、生計等についての調査集計を行つた。

第三に、博士の調査に際して多くの支那人の學者並びに學生が動員され惜しみなく協力を與へて博士の業績に大きな援助を行つてゐる事實である、殊に支那の社會史、經濟史についての專門の學者たちが悉く動員され、それぞれその專門とするところを擔當して史料の集大成を行つてゐるのである。これだけに支那人學者と外國人の學者との協力が行はれたことは未だ曾つて無かつたのである。

ウイットフオーゲル博士がかゝる研究、調査によつて到達した結論に關してはなほ批判檢討の餘地は存するであらう。しかし彼が斯くして蒐集した資料による報告書が支那社會の具象的な實證的な研究に大きな價値を持つものであることは疑ひを容れぬのである。また彼が實際に行つた支那人との協働に關してわれわれは今後のわれ〳〵の研究に關して多くの示唆を得るのである。それには科學的研究調査をするときの指針が彼によつて經驗的に示されてゐる。

それからまた、彼の資料が事變直前のものであること、支那の特殊な地位の故に今後必ずしもそれは容易に得られないものであること、それによつてその價値は貴重だと言へるのである。博士は渡支の途次日本にも立ち寄り、日本の農村、小工業、産業組合運動等についても視察して行つたとのことである。そして博士は日本の前資本主義的社會構成は東洋的社會の類型に屬しないとしてゐる、ともあれ、この世界的學者の愈よ精緻を加へ來つた支那研究の業績は期待さるべきものである、とともにそれはわれらにも强い刺戟を與へずにはゐない。

# 八・一三記念日に備へ　各國共同上海嚴戒
## 不逞分子蠢動を封ず

【上海九日發國通】八・一三記念日を數日後にひかへ例によつて遊擊隊の總攻擊、上海占領等の空宣傳や流言が行はれてゐるがこれに對する共同、佛兩租界當局の豫防警戒は未曾有の嚴重さを極め既に八日來如何なる種類の集會もこれを禁止したが、いよ〳〵九日早朝を期して特別戒嚴陣を布き始めた、兩租界警務當局は全員出動し上海萬國義勇隊と協力して南京路愛多亞路その他各馬路を巡邏し拔身のピストルを擬して一々通行人を檢査、この間裝甲自動車が物々しく游弋し特にフランス租界要所ごとにはトーチカが構築されこの傍にタンクが待機し宛然嵐の前の不氣味さである、一方上海周邊警備の英兵、イタリーの各國駐屯軍は租界との出入口には鐵條網を增設し蘇州河の橋梁と滬西方面との通路は殆んど封鎖し午後十二時後の通行は國籍の如何を問はず絕對許可しないといふ嚴戒振りである、租界警務當局萬國義勇隊等各國駐屯軍協力の特別戒嚴は十二日夜まで續けるはずである

## 民衆の總意反映　中華日報大飛躍
### 發行部數二萬を突破

【上海九日發國通】汪精衛の和平運動の積極化と共に七月十日をして中支における機關紙としての重要使命を帶びて堂々復刊した中華日報は、その後僅かに一ヶ月を經た今日既に發行部數二萬を突破、市內の呼び賣りはもとより、市內外および地方の月極讀者も連日激增を續けてゐるが、大衆の注意が如何に汪派の動向に固く結ばれてゐるかを知ることが出來る、なほ中華日報社では明日の飛躍に備へて印刷能力の增强その他設備の改善に努力してゐる

## 奧地資金の逃避傾向顯著
### 重慶政府防止に躍起

【上海九日發國通】重慶政府は法幣價値の維持と西南支建設資金確保のため奧地資金の流失防止に躍起のかたちで、最近では經濟政策は全くこの點にのみ集中されてゐるかの如くである、即ち重慶電によれば重慶政府は過般國內爲替管理委員會組織を政府經營四銀行に命じたのに續いて七日には更に奧地より上海向け送金手數料を百元につき四十元と一擧從來の四倍に引上げ、その逆に上海より奧地向けの送金手數料を一千元につき僅か一元程度に引下げる旨發表した

次いで八日には國內及び國外旅行者の紙幣及び金銀携帶制限を一層强化する命令を發した、從來からも旅行者は旅行先によつて一人二百元乃至五百元以上の法幣乃至はそれに相當する外貨を所持することを制限してゐたが、今回はそれを絕對嚴禁すると共に更に金一海關オンス、或は銀五海關オンス以上を携帶することを禁止され、のみならず政府使用及び軍用或は商用なるとを問はずトラック、自動車、船舶、航空機その他の凡ての交通機關は稅關の檢査を受けることゝした

何れにせよ重慶政府最近の資金移動乃至流失防止强化はその效果如何は別問題として奧地資金の逃避傾向が更に激しくなりつゝあることを物語ると共に今後における重慶政府の財經政策の方向、言ひ換へれば非占領地區即ち奧地中心を示唆するものとして頗る注目される（一海關オンスは約一オンス三分の一に當る）

## 蔣、華僑子弟に應募慫慂
### 兵力補充に躍起

【香港九日發國通】打續く敗戰に支那軍の受けた損害は著しく殊に今春來各地でわが軍の行つた潰滅戰の結果支那參戰部隊の大半は過半數の兵力を喪失し現在の支那軍は抗戰繼續の戰鬪力維持に惱み兵力補充に狂奔、國內で强制募兵を行ふ一方、香港及び上海租界等では蔣介石の密令により杜月笙が壯丁徵發に大童の活躍を續けてゐる狀態である、最近廣西の軍官學校でも士官の大量養成に着手し、その中百二十名をマレー、フイリツピン、印度支那、ビルマ、ニユーギニア、印度、澳門、香港等在外華僑の子弟から募集することになつた、これは各地軍官學校で養成中の國內壯丁のみでは不足を告げる現下の窮狀を物語つてをり今回募集する青年は八月中旬シンガポール及びペナンで試驗を行ひ十月初旬軍官學校に入學せしむるものであるといはれる

## 深江站を占領

【漢口八日發國通】わが倉林部隊は六日拂曉東荆河氾濫地帶を一擧に渡渉し潜江奪回蠢動據點十キロ敵の潜江東南方に當たる深江站を攻擊し卅二師に屬する約五百の頑敵を擊滅、午前七時卅分同地を占領せり

## 英の消極態度に　法幣再度の暴落
### 萬策つきた蔣財政

【香港九日發國通】一時保合狀態にあつた法幣の再度の暴落は重慶政府の通貨制度を愈々危殆に瀕せしめてゐる、然るに肝腎の英國が法幣支持に對し極めて冷淡な態度を持してゐるので孔祥熙は全く施すべき策なく財政部當局は爲替は當分闇相場を成行にまかすほかなしと手をつかねて前途を悲觀するのみで何等の應急對策をも持合せてゐない、今回の法幣暴落は英國議會におけるチエンバレン首相及びハリフアツクス外相の極東に對する消極的態度の表明と建設公債の殘額三億元が八月一日から發行を開始されたことに多く起因するものであるが、財政部の無爲無策はこれに拍車をかけ又復各方面の非難の的となつてゐる政界では宋子文が財政部長として出馬し孔祥熙は外遊の上英米に對する新借款運動に當らんことを切望する向きあるも久しきに亙る蔣、孔兩者の意見の對立と宋子文の消極的態度で實現の可能性いたつて乏しく萬策盡きた法幣の前途は愈々絕望視されるに至つた

## 波蘭の反獨態度　持續は不可能
### 獨外務省機關外交通信論ず

【ベルリン八日發國通】ドイツ外務省機關外交通信八日又もや現下獨波關係を取上げ、ポーランドが過去の親獨平和政策を捨てゝ現在專ら外國の援助に賴つてドイツ攻擊を事としつゝある事實を指摘し左の如く論じてゐる

從來ポーランドは常にドイツとの友好關係の維持を望んでゐたが、現在のポーランドが反獨態度をとつて行けると考へてゐるのは全く常識外れと云ふべきである、ポーランドがかゝる態度をとるに至つたのは一にポーランドおよび諸外國がポーランドは自國の力ではなく外國の力によつてその存在を維持してゐることを忘れたからである、のみならずポーランドは他國の援助によつてまたもや領土を擴張せんとしてゐる、更にポーランドは自國の地理的位置と現在の國民更生を忘却してゐるやうだ、去る六日クラカウにおけるシユミグリ元帥の演說等その好例である

## ダンチッヒ　ナチ指導者
### 總統と會談

【ベルヒテスガーデン八日發國通】ダンチッヒ問題が微妙な推移をたどりつゝある折柄ダンチッヒのナチス黨指導者アルベルト・フオルスター氏は七日夕刻ダンチッヒから空路ベルヒテスガーデンに到着七、八兩日數回に亘りヒトラー總統と會見を遂げた、ドイツ官邊では右會見は、何等特別の意味を有するものではないと言てゐるが、あたかも最近數日來ベルリン各紙は一齊に痛烈なポーランド攻擊を開始した際とて、右會見から情勢の新展開が生れるのではないかと各方面注目の的となつてゐる、なほフオルスター氏は九日中には隨員を伴ひダンツチヒに歸還する豫定と言はれる

## ダンチッヒ　回答內容
### 波政府發表

【ワルソー八日發國通】ポーランド政府は七日ダンチッヒ參議院よりの回答內容につき次の如く發表した

一、ポーランド政府は七日ポーランド人稅關々吏の追放事件に關しダンチッヒ參議院より回答文を接受したが右においてダンチッヒ參議院はポーランド人稅關吏の地位を改めて再確認した

一、ダンチッヒ參議院は更にダンチッヒ各稅關長がポーランド人稅關監視人に關して與へた追放命令は決してダンチッヒ參議院の命令に基くものではないと主張してゐる

一、ダンチッヒ參議院は又ポーランドのダンチッヒ稅關に對する支配權は維持さるべきことを承認した

# 極東問題解決は　日本の權利承認
## 洪外相　滿腔の支持表明

【ブダペスト七日發國通】イスタンブールから中歐の盟邦ハンガリーに飛來して記者はこの國に橫溢せる親日氣分の大きいのに驚嘆した、日本の新聞記者と言ふので稅關は無稅通關、その上歐洲國中最も嚴密との評ある外貨持込み登錄さへ省略して與れた、記者は七日外相チヤーキー伯と外務省で會見したが、同外相は記者の無遠慮な質問に大要左の如く回答した

現在國際政治の焦點は極東問題とダンチッヒ問題の二つに集中されてゐる、ハンガリーとしてはいづれに對しても直接關係がないから突込んで余の意見の發表は差控へたいが、極東問題の解決は日本の正當なる權利を承認するにあるとの一言に盡きる、ハンガリーの外交政策の基調は和平の維持にある、しかしこれは勿論如何なる場合でも讓步妥協すると言ふ意味ではない、ハンガリー國民は平常冷靜且つ忍耐强いが一旦緩急の際には毅然として起つ自覺と實力を有する、而してハンガリーはすべての隣邦との友好增進を希望すること勿論だが、獨伊兩國とは政治的のみならず經濟的にも緊密に結びつけられてゐるのである、最後に吾々は日本に對し心からの友情をもつて一言いひたい、日本とハンガリーとの親善關係は防共協定により益々强固となり更に最近は文化協定の調印で愈々友情を深めた、ハンガリー國民は前世紀以來常に躍進し止むところを知らぬ日本國民の努力と發展を嘆賞と感激とをもつて注目しつゝあるが、今後更にその目標に向つて邁進されるよう滿腔からこれを支持するものである

## 參謀本部教育總監部定例會議

【東京九日發國通】陸軍では九日正午陸相官邸に陸軍省參謀本部並に教育總監部の定例會議を開き板垣陸相西尾教育總監、山脇次官、中島參謀次長、河邊教育總監部本部長以下各局部長參集午餐を共にしたる後當面の問題につき意見の交換をなし重要協議を遂げ午後二時散會した

## 安東省下の　旱魃被害甚大
### 各縣應急對策着手

旱害に惱む安東省では旱魃に依る農作物の被害狀況を聽取し之が對策樹立のため七日省下安東、寬甸、桓仁、鳳城、莊河、岫巖各縣副縣長を招集七、八の兩日に亘り副縣長會議を開催したが、各縣の旱害實狀は豫想外に大きく六日現在の見込みでは

安東縣六割二百五十萬圓、寬甸縣六割二百萬圓、桓仁縣五割九十四萬圓、莊河縣五割九十萬圓、鳳城縣三十萬圓、岫巖縣六割四十萬圓

に達する驚くべき減收見込みとなり、玆一週間乃至十日間降雨がなければ作物は全滅を免れない狀態である、而して之が應急對策としては他種作物との植替が既に時期を失して居る今日植替に依る更生は期待し得ないので來春播種期までに農民の土木工事への轉業を極力斡旋すると共に省としては

一、稅金の減免　二、金融合作社に對する償還延期　三、明年度收穫期までの食糧品の手當　四、燒酎釀造の制限　五、義倉の開放

等を實行することゝなり、それ〳〵關係方面で研究に着手した、尙省下作黍も被害甚大で平年作の三割減は免れない模樣である

## 化學工業　設立打合

滿洲化學工業協會設立に關しては既に設立發起人が決定し十日設立發起人會を開き、續いて理事會を開催、今後の方針について協議を爲すことに決定したが、當日の議案日程その他を協議するため八日午後二時より軍人會館に各關係者出席、懇談を遂げ午後四時散會した

# 痛憤！璦琿事件
## —歷史は繰り返すこの慘虐　（上）
### 加藤勘二

暴戾なる外蒙ソ軍の滿領侵犯によつて發生した今次ノモンハン事件も嚴乎たる日滿共同防衛軍の鐵槌反擊によつて一應鎭靜したかの觀があるが、卑劣なる敵はなほわが軍の目をかすめて滿領內に越境を企て、その都度大打擊を受けて敗退してゐる、侵さず犯されず國境を護つて微動だにせぬわが鐵壁の陣をみるにつけても想ひ起されるのは四十年前慘虐なるロシア兵によつて幾多邊境無辜の民がその鮮血をアムールの大江に染めた滿洲國人にとつて忘れることの出來ぬ璦琿の大虐殺事件である。われ〳〵は當時の住民が悠久アムールの流れを望んで營まれた平和な農村が昔も今も變らぬロシア侵略主義の毒牙により一朝にして慘劇の巷と化した事實を再認識し北方開拓の先驅者として殺戮の憂目をみた多くの人々に對し心からなる同情を捧げるものである。

### 璦琿城の變遷

愛琿の地名は滿洲土語の發音をそのまゝ漢語に書かれたもので滿洲土語では「目標」とか「標的」とか云ふ意味である、黑龍江右岸、黑河の南方にある、現在の璦琿城は清朝、順治元年にゼーヤ河が黑龍江に注ぐなる河口ブラゴエシチエンスクの南對岸に建設された璦琿市から數へて五度その位置を替へたものである、璦琿城の變遷即ち滿ソ紛爭の歷史であるとも云へやう、明朝、正德十三年（紀元二一七八年）に初めてウラル山脈を越えて東邦侵略の觸手となつてシベリアに入り來つたコザック隊は、年々その勢力を擴大しつゝ主として河川に交通路を求めて東進南下を續けたので、これに驚いた清國政府は順治元年北方の護りとして軍都璦琿市を建設した、しかしこの璦琿市は築城もなく軍備の整はない名ばかりの軍都だつた。

第一次璦琿市が建設されて後六年目の清朝順治六年エロヘイ・パウロウイ・ハバロフを隊長としたコザック隊は再び黑龍江沿岸に現れてネルチンスクを據點として各地に要塞を築造し、それから益々南下して松花江から牡丹江に出で當時の北滿洲首都寧古塔（現在の牡丹江省寧安縣）をも攻擊したのであつた、此の暴擧に對しては寧古塔政府も大いに怒り時の將軍昂邦章京沙爾虎達は滿洲八旗及び朝鮮族より成る民族協和の聯合軍をもつてハバロフの率ゆるコザック隊に向つて大決戰を敢行し敵の隊長ハバロフを松花江畔三姓において殪し戰鬪は民族協和のわが聯合軍にとり壓倒的勝利に歸したのである。時に順治十年であつた、今日ソ聯の極東軍事中心點となつてゐるハバロフスクは前記民族協和軍に敗れて戰死したハバロフ、コザック隊長の名に因んだものである。

それから五年後の順治十五年清國軍は又もや露軍と戰火を交へてこれを擊破してゐるが、それでもなほロシアの東進政策は繼續されたので清朝康熙二十二年（紀元二三四三年）時の政府は郞談、彭春、巴海、薩布素の諸將軍をして露國軍に對し戰端を開かしめたが、この戰鬪においても清國側が大勝し、露國のネルチンスク將軍ステパノフは戰死したのである、勝に乘じた薩布素將軍は露軍の逃亡兵を追擊してアムールの對岸アルバジンに至り此處に第二の璦琿市を建設したのである、第三次璦琿城は奇克縣の對岸、ソ聯領ポヤルコワ附近に建設されたもので今日でも同地には舊璦琿城趾が殘つてゐると謂はれてゐる。

第四次璦琿城は黑河と現在の璦琿城の中間二道溝の岸に移されたものであり、今日の黑河省璦琿城は康熙二十三年時の黑龍將軍が對岸より移轉したものである。

### ネルチンスク條約と璦琿條約

順治十年ハバロフ・コザック隊が昂邦章京將軍の率ゐた民族協和軍に敗れて以降、康熙二十一年（紀元二三四二年）薩布素將軍により露國軍が徹底的に敗退を餘儀なくされたので康熙二十八年九月七日ロシアはフエオドル・アレキセヰツチユ・ゴローキン大將を時命全權大使とし、これに尼布楚縣長イヴアン・ブラソーを陪員として清國側の欽差大臣索額圖、都統の佟國綱と折衝せしめた結果清國側に有利妥當なるネルチンスク條約を締結したのである。

斯くして露軍の侵略、清國軍の攻擊、戰鬪、追擊が繰返されてゐた黑龍江を中心とする一帶の地域は清國領土と確認され一應平和な天地が甦つたのである。ネルチンスク條約締結後の清國政府は此の條約によつて北方の脅威は全く解消したとでも考へたものか璦琿城に駐屯してゐた黑龍將軍を今日の嫩江縣に移し璦琿城には副都統を駐屯せしめたに過ぎなかつた、墨爾根の黑龍將軍は十年後の康熙三十九年には更に南方の齊々哈爾に移されたのであるが、ネルチンスク條約によつて清國としては對露國境線の北方の守備が黑龍江より遙か北に伸びたにも拘らず肝心の黑龍將軍は順次南下したことは當時の政府が南進政策の遂行に急なるの餘り北邊の重要性を閑却したものと思はれるのである。かゝる間にもロシアの東進政策はいさゝかもその手を緩めることなく、清朝、乾隆十五年頃にはアムール對岸にあつたロシア人は次第に越境して滿洲內に入り來り天然資源の探査を行ふに至つたが、百年後の清朝、道光卅年に東部シベリア總督に任ぜられた露國のムラビヨフ中將は支那本土の內亂＝長髮賊の叛亂や黑龍江省政府の無能無力を知るや清朝、咸豐六年五月この時とばかりに黑龍江遠征隊を組織して進軍を開始したのである、その第一着手として璦琿城の副都統を訪問して「夏季は露國船舶の往來が繁く殊にクリミヤ戰爭が終つたので歸還兵士は黑龍江を經由させるから」との理由をもつて清國領西比利亞ゼーヤ河口のウスチ・ゼーク等に守備兵を配した屯營所を設けたのみならず勝手に地名をブラゴウエンチエンスクと改稱しだのである、越えて咸豐八年には又復露都モスクワより一萬二千名のコザック族より成る黑龍江大遠征隊を東進せしむることゝなつたので清國政府の狼狽一方ならざるものがあつたとは云へ何分にも當時の清國北方における國防の弱體を見破られてゐたので對策としては何等施す術もなく黑龍將軍たりし奕山・璦琿副都統たりし吉拉明阿に共に無不盡なロシアの要求に對しても唯々諾々として屈恥的な璦琿條約に調印し、曩にネルチンスク條約締結以來百六十年間清國領土として確保されたタルカ河附近のゴルビツア河およびスタノボイ山脈以來の東部シベリア一帶の地は再びロシアが奪ふところとなつたのである。

## 商況　九日後場
### 各地株式市況

●大連株式（短期）

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
| --- | --- | --- |
| 五品 | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] |
| 新東 | [illegible] | [illegible] |
| 滿業 | [illegible] | [illegible] |
| 同鐘 | [illegible] | [illegible] |
| 紡新 | [illegible] | [illegible] |
| 滿鐵 | [illegible] | [illegible] |
| 土木 | [illegible] | [illegible] |
| 豆新 | [illegible] | [illegible] |

●奉天株式（短期）

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
| --- | --- | --- |
| 新東 | [illegible] | [illegible] |
| 滿業 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] |

手形交換高（九日）[illegible]

# 協和欄

## 綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり

一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し　一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し

以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

## 建國の精神（四）

### 協和會創立宣言

滿蒙は古來東亞の天府と稱せられ、土地廣大にして住民亦鮮なからず、若し在住諸民にして資源開發に協力したらんには必ずやその文明は歐米に勝り、その富源は東洋に冠絶せるものありしならん、然るに今日に至るまで文化猶未だ興らず富源未だ啓けざるものは即ち過去に於て各民族協和を缺きたるが爲なり

想ふに滿蒙の地たる、その歷史悠遠、時に肅湣の故土たり、時に高句麗の舊居たり、更に降つて遼金元淸等相繼いでこの地を宰治せり、近世に至り露國が此の地を垂涎するに及び日本起つて之を拒ぎ、以て各民族の樂土たらしめ共存共榮を期せり

然るに想はざりき、綠林の輩この地に盤踞し擅權政爭を弄すること茲に二十年、官吏は貪汚ならざるなく、人民爲に塗炭に苦しみ、賄賂公然行はれ、苛斂誅求至らざるなく暴政日に甚しく、産業全く破綻し、土匪充滿し、文化廢頽し、加之他民族を排斥してやまず、遂に彼の滿洲事變を釀成するに至れり、今日幸に天與の機會を得て新國家成立せり矣、これ實に三千萬民族の安危存亡の繫る所なり、この時に於て若し諸民族にして建國精神に基きて王道主義に則り、協和に努力し共同發展せば、農治能く改進し産業の改革成り資本主義の獨占もなく共産主義の横行もなく三民主義の欺瞞もなく、從つて人民の負擔は輕減せられ治安は維持せられ權利は尊重せられ幸福は增進せらる、産業はこれより興り人民の生活はこれより富裕となる、然る後國家はその鞏固なる基礎の上に樹ち更に積極的に對外發展を策することを得べし、斯くして東亞の眞正なる幸福は確立せらる、光は東方より起り普く西土を照すとは正にこの事なり

然れども若し國家成立後の今日、各民族にして猶復た互に相排擠するが如きことあらんか農産事業發展するに由なく從つて資本主義の重壓加はり共産主義に攪亂され三民主義の欺瞞を受くる等、將來の禍患眞に恐るべきものあらん

同志茲に見る所あり本會を創立せり、本會の目的は建國精神を遵守し王道を主義とし民族の協和を念とし以て我が國家の基礎を鞏固ならしめ、王道政治の宣化を圖らんとするにあり大方の士希くは來り參ぜよ

大同元年七月二十五日

# 國民の期待に副ふ 議案採用の公平 來る全聯への要望

既報の如く本年度全國聯合協議會に提出される議案は大體今月末迄に全部出揃ふこととなるので、中央本部では整理に先立ち九月上旬草々全議案を一括して總務廳に回答要請の送達をなすこととなつた、總務廳では題案を夫々の內容に應じて關係部門と協議して回答文を作成協和會に回送し、中央本部は三百件に近い議案を豫備整理委員會にかけて愼重嚴重に審査の上九月下旬の全聯開催迄に文書回答、上程、撤回の三部に夫々分類、最後に全聯閉會劈頭これを全代表に諮つて正式決定することとなつてゐるが、次の二項目が今後の研究を要するものとして協和會の善處が要望せられてゐる

## 研究すべき項目

一、既に豫備整理委員會に大體實質的に決定したものを全聯議場に持ち出し、文書回答、上程却下と正式に決定するは二重手間であり、全聯議場でのそれは甚だしく形式的なものと墮し、無意味なものとなる

一、全聯での上程議案の決定が會議の形式上避け難きものとせば豫備整理委員會に更に多くの全國代表を參加せしめ、相當時日を與へて愼重に協議せしめ議案の上程採用を最も公平なるものとし議案に集中せる全國民の關心と期待に副ふべく努力すべきである

# 本年度全聯へ提出議案（三） 生活必需品會社と中小商工業者保護

## 吉林省

二〇、小作法制定に關する件
二一、新制度量器改善普及に關する件
二二、土地紛爭防止に關する件
二三、前郭旗都市計畫地域內旗有地出放に關する件
二四、無免許狀の漢醫に對する試驗許可方に關する件
二五、漢醫の考試に關する件
二六、街基地の執照に關する件
二七、牛疫對策に關する件
二八、木材採伐民地官木に關する件
二九、幼魚の保護に關する件
三〇、商店預金の禁止を緩和方に關する件
三一、家屋稅に關する件
三二、教育問題に關する件
三三、生活必需品株式會社に關する件
三四、生活必需品株式會社設立に對し中小商工業者保護方に關する件

◇

第三三號　生活必需品株式會社に關する件
吉林省聯合協議會提出
磐石街分會提案

理由
國策に基く全滿生活必需品株式會社設立に依り直接間接中産階級の商人の被る損失は甚大なるものありと思料せらるるに付本縣に於て設立さるる場合は極力之が善處方を申請せんとす

辨法
生活必需品の配給統制をなす場合には民間現營業者を利用代賣なさしめ之が細部に亘る具體的運營辨法は別に研究すること

第三四號　生活必需品會社設立に對し中小商工業者保護に關する件
（敦化縣東門外路北分會提案）

理由
販賣價格の統制及需給の調整を目的として全滿に亘り生活必需品販賣會社の設立を見んとしつつあり之が主旨として誠に國策の線に沿へるよき企圖なりと思料さるるも同會社が全生活必需品の販賣を權力的に強行する場合は全滿に散在する數十萬數百萬の中小商工業者は販路を斷たれ生活の道を失ひ實に重大なる死活問題となる祖先以來營々辛苦し經營を持續し來れる滿系商人凡ゆる迫害と苦難を乘り越え日鮮商品の大陸進出に微力を捧げ來れる日鮮商人が一會社に生活を制せられることは實に悲慘なりと云はざるを得ず國策として會社を設立することは雙手を擧げて贊成するも其の運營上に現中小商工業者を廢殘者とせしめざる樣善處せられんことを要望す

辨法
一、各市縣商工業者より成る法人會社を生活必需品會社の代賣者とせられたきこと
二、販賣品目を制限し且つ品目數を最小限度にせられたきこと
三、現在營業せる商工業者を商賣の廢殘者とせざること

## 協和會龍江省聯 廿二日より開催

延期中であつた康德六年度協和會龍江省聯合協議會は全聯開催の時期切迫して來たので愈々來る廿二日より廿六日迄省聯を省公署禮堂において開催することになつた

# 民心安定と國民訓練に重點 企畫局の立案方針

協和會の最高頭腦であり、中央本部長の幕僚機關である中央本部企畫局は今後の飛躍體勢に備へて永久的會運動の根本策について連日全局員參集して協議を進めてゐたが大體今後の方針として

一、三年以內に國防國家の體制に相應しい會組織の整備充實を計る
一、協和會の戰鬪體勢移行に先立ち會の現狀よりして目前の使命である民心安定、國民訓練に重點を置き研究立案に着手する

ことに一致した模樣である

# 新版『滿洲史』の一項 阿部比羅夫と民族協和思想戰（四）

小森丈夫

## 高志族の民族學

花子　高志族ですッて。

太郎　そうだよ。高志族と云ふたら、或は君達の耳にはピツタリと來ぬかも知れないね。高志族は、一名、越族と云ふ文字が用ひられる。越族ならば君達の頭腦にピンと浮かぶ筈である。

花子　あら妾なンか最つと民族學を勉強しなくては駄目だわ。だツて、アナタ只今『高志族は即ち越族なり』とワザワザ御說明下さつても、何が何やら、察ッ張り見當が付かないンですもの

太郎　世の中には――知識の相場は相當に下落した云はれる時代にも拘はらず――例へば、花子さんみたいな非インテリ者の數が、案外に多數であるやうに思考されるから、私は此處で民族學のＡＢＣから話の緒口を解く積りで次に高志族（即ち越族）に就いて漫談するであらう。

太郎　花子さん。

花子　なーに。

太郎　君は滿洲生れの娘とは聞くが、日本の東京市日本橋室町の三越デパートメント・ストーアと云ふのを知つて居るかい。

花子　知つてますとも。

太郎　ぢや。越族の話も、早く胸に飲み込めるであらう

花子　何うして。

太郎　君、越族の『越』の字と、三越百貨店の『越』の字とは、其の字が全くおンなじではないか。

花子　何だか、御話が面白くなりそうだわ。早く、次の言葉に移つてね。

太郎　私の日本商業史に對する記憶に依ると、明治時代の初期に東京には三井吳服店（三井財閥の經營）と、越後屋吳服店との二大吳服店があつて、何れも商賣大繁昌であつた。此等の兩吳服店は、折から日本の財界を洗禮しようとした產業革命のモーションに依つて最早其の儘ぢつとして居る事が出來なくなつた。それで、兩吳服店は資本の合併を申合はせ、此際二大飛躍を試みて商業文明の先進國である歐米諸國のデパートメント・ストーアと肩を比べても、ちつとも遜色が無い百貨店――日本最初の百貨店を作らうとした。（つゞく）

# 讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

## 宴會待ち自動車（一通行人）

いつもの事ながら吉野町の某料亭の前に宴會であらう、あの交通繁雜な小路に官廳用の自動車が夜更けるまで主の歸りを待つてゐる、數台の自動車が通行の妨害をやつてゐる　どうせ待つのなら廣ッ場に置いたらどうだ、御客さんよ今尠し炎熱百三十度の戰線に苦鬪される將士のことを認識すべきだ、身を捧ふて何の將兵に合す顏せがあるか

## パーマネント論（滿洲人）

私は一滿洲人であります、最近滿洲日日新聞社〇〇欄に連日に亘り揭載された日本婦人のパーマネント廢止論私も贊成者の一人であります、眞に婦人の美は日本人に限らず滿洲人婦人でも外人の眞似をせず、自然の儘に生かす事だと思ひます、パーマネントを現に一つの天職として働いてをる理髮店を強制的に取消すのが最も良い方法であると思ひます、日滿婦人の爲めに自然に歸れと呼びかけたい眞の心である事を承知し反省を望む

# 建國以來最大の 巴彥旗土地紛爭 解決の方針確立

滿洲建國以來最大の土地紛爭事件である巴彥旗の紛爭問題は曩に全聯處理幹事會で一應報告されたが今後は政府協和會協力して專ら左記の如き方針のもとに解決に邁進することとなつた

（1）興安東省に於ける蒙古人育成の特殊事情を考慮し現在部落存立並に既に計畫せる蒙古移民用地に必要なる最低限度の土地を割留し優先的に蒙古人の所有たらしめ以て經濟的文化的に向上せしめる
（2）右地域以外は原則として原權利者の權利を確認す
（3）右割留地內にある權利者と雖も土地に依存し生計を維持すべき必要切實なる原權利者に對しては然るべき換地を割留し以て生活を安定せしめる

との三大方針に基き左の如き要領に依り解決に努力することとなつた

二、要領

（1）現存部落存立並に移民用地として割留すべき必要ある土地は次の如し
（イ）現存部落存立の爲買收を必要とする土地　約六二、〇〇〇晌
（ロ）移民用地として買收を必要とする土地　約五二、〇〇〇晌
計約一一四、〇〇〇晌

（註）（イ）現存部落割留に要す可き土地は約八六、〇〇〇晌なるも現存部落民所有地は既に三四、〇〇〇晌あるを以て買收を要すべきもの上記の如し　但し一戶當り平均五〇晌として約一七二〇戶の生計に必要な土地を割留せんとす
（ロ）移民戶數は一戶當り五〇晌約一、〇四〇戶にして昨年度移住者八〇戶本年度移住者五八〇戶、（自力移住者三〇〇戶補助移住者二〇〇戶）を豫定し本年度四六戶の移住を計畫せり
（ハ）民國初年に依る開放面積は約六五〇、〇〇〇晌なるを以て割留すべき地は其の約六分之一に該當す

（2）買收地目は別圖の如し

（3）買收の細則は次の如し
（イ）現在迄の調査に基き土地に依存し生活すべき必要ある自作農的色彩の濃厚なる原土地權利者に對しては原則として割留地外に適地を買收し以て換地の斡旋をなすも割留地外に適地なき場合は割留地に於ても然るべき換地の斡旋をなす
（ロ）生計を維持する爲に土地を必要とする地主なりや否やの認定並に換地の斡旋は現地委員會に於て之を行ふ
（ハ）割留地は全部之を買收す買收の主體は開拓總局に依賴し現實の處理に關しては現地委員會之を行ふ
（ニ）不在地主に支拂ふべき土地代金は旗公署に於て保有せしむ
（ホ）今年度迄に原權利者側で利用しある擲に付ては本年度に限り利用せしむ之が認定は委員會に於て行ふ、但し之が爲部落民が部落維持に困窮を來す場合にはその範圍內に於て委員會の認定を經て部落民に割留す
（ヘ）既に土地開墾を爲しある者は原住民と見做し一戶當へ平均五〇晌を割留す
（ト）買收其の他に關して疑義を生じたる場合に於ては本調停の根本精神に徹し現地委員會が道義的に解決を圖る

（4）買收價格
（イ）買收價格は次の如し
一等地五圓、二等地四圓、三等地三圓、四等地二圓、五等地一圓
（ロ）買收價格決定の規準は次の如し
1、地味並に交通の便不便等土地價格決定の客觀條件を規準とす
2、特に事情あるものに對しては現地委員會の認定により考慮するものとす
特に考慮すべきものとは割留地內にある小地主及原領者より轉賣を受け正當なる手續を了したるものの內特に考慮を要するものの意なり

（5）開拓總局との連絡經費の支出並に買收方法及開拓總局對蒙人の買賣に關する條件等は旗公署興安東省公署に於て開拓總局と別途協議決定す

（6）割留地域の爾後經營に關しては興安東省內蒙古民族の經濟更出と之等の本調停の根本精神に徹し飽く迄自作農創定に留意し同一民族內に於ける土地兼併を來さしめざる樣注意すること

## 滿人教師にも奉仕訓練

さきに日本人青少年團指導者の奉仕訓練を終了した協和會中央本部では、海保訓練科長の指導の下に引續き滿洲人の學校教師、省青少年係計約九十名の奉仕訓練を八月一日より六日までの六日間にわたり南嶺において實施することとなつたが今回は第一回の試みだけに成果が期待されてゐる

# 興亞青少年訓練大會 十七日より東京に開催

大日本少年團聯盟では近く滿洲、中南北支の各青少年團代表を東京に招き興亞青少年訓練大會を開催、野營を主とする盛大な交驩會が展開されるがわが滿洲國からも盟邦諸國の青少年團員と親睦交驩を行ふため協和會中央本部では協和青少年團日本派遣團を組織し八月十三日午後六時五十分新京發のぞみで東京に向ふこととなつた

派遣團の編成は監督、團長團附各一名

青年班は六名、で日系一名（錦州）露系一名（濱江）鮮系一名（間島）、滿系二名（通化、龍江）蒙系一名（興南）

少年班六名、日系二名（奉天、新京）鮮系一名（安東）滿系二名（新京、吉林）、蒙系一名（吉林）で八月十六日東京着、當日は休養し、翌十七日より五日間井之頭恩賜公園における交驩大會に參加、廿二日は市內見學、歸途名古屋、山田、京都奈良、大阪の各都市をも見學の後廿九日正午黑龍丸で神戶を出帆、大連經由八月卅一日午後八時十五分着列車で新京に歸着の豫定である、なほ交驩大會には獨伊に北米青少年團代表も來賓として參加する

# 家庭

## 白紙に黒インク
### 近視防止に子供雜誌改善

厚生省でもいよ〱本年度の議會に近視豫防法案を提出するといふことですが、最近問題になつてゐる青少年の讀物特に幼年、少年少女向きの雜誌單行本の印刷紙質等について工學博士伊藤奎二氏の研究結果をおしらせしませう

○

「青少年の視力を護るためには讀書の際に眼を疲勞させないやうに紙質はあくまで純白に近いものが望ましく、また印刷インクは眞黒に近いものが望ましいのです。一般に純白の紙の上に眞黒なインクで印刷されてゐるものが最も讀みやすく從つて眼の疲勞も少くて理想的です。最近子供雜誌をみると、紙の色は餘程黒づんで來てゐます。一般に紙の白さは反射率で現はしてゐますが、アート・ペーパーといふ純白に近い紙の反射率が九十パーセントあるに比し、上述のやうな子供の雜誌などはいづれも僅かに六十五パーセント位にすぎません。なほ近頃の繪本で、單行本として出版されてゐる繪本などを調べてみても、紙の反射率はやはり六十五パーセント位のものでした。またこれらの雜誌などに使はれてゐるインクの反射率も大體廿パーセント程度のものが多いやうでした。アート・ペーパーなどに印刷された眞黒の上等のインクを用ひたものは、そのインクの反射率が十パーセント或はそれ以下でした。紙の反射率が大きければ大きい程、インクの反射率が小さければ小さい程讀みやすく即ち眼の疲勞が少くてすむわけですから雜誌單行本を選ぶには、なるべく紙質が純白に近いもの、インクが眞黒に近いもの、即ち印刷の對比のよいものを選ぶことが大切です。なほ繪本について注意すべきは色刷の場合で、最近相當評判のいゝ繪本を見ても、綠色が印刷されてゐるやうな頁に印刷された上に黒い文字がありましたが、これは色の對比が非常に惡く、青少年の眼をすぐに疲勞させてしまひます將來繪本の説明又は白地に黒で印刷すべきだと思ひます」

## 砂糖の不足はサッカリンで補ふ
### 歐洲大戰の實例もあるここ

この頃砂糖の不足が一般にもやゝ現實の問題となつてきましたがこの際、一部の食品―例へば澤庵漬や蒲鉾のやうに、實際には取締りの眼をかすめて相當に廣くサッカリンが混入され、しかも大して惡影響の認められぬものにたいしては、サッカリンの使用を許可する方針をとつたらどうかとの意見が、當局者のなかにも擡頭してきてゐるのは注目されます。

コークスの製造過程からえられるサッカリンは、甘さの點においては實に砂糖に二百倍してゐます。しかし榮養の點からすると零で、それこそ一カロリーも發生しません。といつてすぐにサッカリンは有害なりと斷ずるのも思ひすごしです。尤も使用の量によつては有害だとの報告もありますが、食鹽のやうに人間生活に一日として缺くことのできぬものでも、量を過ごせば立派に害をするんですから多すぎて害になるのは何もサッカリンに限りません。法規では販賣用の飲食物にサッカリンを混用することが嚴禁されてゐますが、（藥局で買つて家庭で用ふる分は差支ない）これには多分に製糖業の發達を保護する意味が含まれてゐる事もちろんで、また榮養のないサッカリンが榮養のある砂糖を驅逐する結果になつても困るわけです。しかし今日のやうに段々砂糖が不足をつげてくると、嘗ての大戦當時ドイツやフランスなどのヨーロッパ諸國が、盛んにサッカリンを飲食物に用ひたことが、身近な話に聞えてきます。戰時下でビート糖（甜菜糖）のとれる地方がすつかり荒らされてしまつたし、また印度や蘭印あたりからの砂糖は潜水艦の出没ではいつてこず、當時のヨーロッパ人は遺憾なくサッカリンの甘さを味はつたわけ。（今日では再び使用は禁ぜられてをり、ドイツでは酢漬や一部の清涼飲涼水など、砂糖を攝るのが目的でない飲食物に限つて許可されてゐる）

△……▽

大戦後わが國でも、ヨーロッパにおける使用の影響をうけてまず漬物にたいしてサッカリンの使用が廣まつてきました、今日では澤庵漬と蒲鉾には公然の秘密のやうにサッカリンが混用されてあるやうで實際漬物の場合サッカリンを使つた方が砂糖よりもでき上りがよく、例へば砂糖では漬物の表面がシワになつたり黒くなつたりする。それに甘さが一部分にしか滲みこんでゆかぬのに、サッカリンでは少量でもつて全體に甘さがとほつてゆくといふ次第。そこでいつそのこと漬物と蒲鉾の類にはサッカリンの混用を許可すべしの意見も生れてきてゐるわけで、それがなほ躊躇されてゐるのは、勢ひの赴くところお菓子のやうなものにまでサッカリンを使用するものがでてきたらどうするかの問題です。

△……▽

さて、サッカリンを家庭に用ひるとすればどんな方面でせう。砂糖を用ひたうへに微量のサッカリンを用ひ、甘さを加へるのなら榮養的にも不足はないわけ。また小兒科では消化不良の子供にたいし、牛乳の中に一パーセントのサッカリン溶液を五六滴たらして味をつけますが、これと同様に砂糖の使用を禁すべき病氣には用ひられるでせう。しかし、くれ〲も榮養のないサッカリン濫用は禁物です。（厚生省衛生局調べ）

## 休み中怠り勝ち 學用品の手入れ
### 資源愛護の實地教育

泳げ！歩け！と特に兒童の心身鍛錬が叫ばれて、海に山に少國民が思ひ切り飛び廻つてゐる今年の夏——かういふ時は學用品や身の廻り品の手入保存が怠り勝ちになります、物資の長期愛用勵行の折柄お母様方の注意が肝要です

**まづ** 學用品、學用衣服その他身廻り品一切について細かく點檢し、子供と一緒につなて鉛筆、ノートから靴に至るまで奇麗に整頓せねばなりません、天氣の良い日には風通しの良い所に置いてかびなどのつかぬやうにしたいものです、中でも革類は一層保存に注意して、ランドセルなどは革のクリームでよくふきバンドの切れた所は古布を活用して裏打すれば長持ちすること請合です、惡くなつた、切れたといつては修繕に出すやうなことは絶對に避け、子供の眼の前で丹精に手入れすることとです

**夏休** みの中にキチンと保存整理して置けば二學期には直ぐ間に合ふし、子供に學用品を通して物資の愛護と保存との習慣を教へ込むには今が絶好の機會です

## 家具の手入れ
### 盛夏には特に必要

盛夏、特に手入れをする必要のある家具といへば食料を入れて置く蠅帳や絨氈や革の椅子の様なものでせう

**蠅帳** は食物を入れるだけに、そのこぼれた所などに黴が生え易く夏の晴れた日によく日光にあてる必要があるワケです。黴の生えた跡はなまじ藥品を使つて拭くと塗やラックが剝げ易いものですからお湯でしぼつた布巾の様なものでよく拭いて置く方がよろしい絨いも矢張り虫のつき易いものですから、日光にあて、汚れを取り除く様にしなければなりません。煙草の燒け焦げはサンドペーパで輕くこすりますと

**焦げ** た部分だけがとれて元通りになりますし、お子さんなどのお菓子を落したのをそのまゝにした部方には黴が生えますから、このやうな所は熱湯にしめした布でよく拭きとります。革張椅子は濕氣にあふと黴が生え易く、椅子覆ひをして置くとそれに氣がつかぬこともよくありますから、時々オシダーオイルで拭くことを忘れてはなりません靴に靴墨が必要の様に、革にはどうしても時々油を與へないといたみ易い様です

## 世界異聞

**木片で丸テーブル** 米國のフランクといふ青年は世界各地から集めた様々な木材で象嵌式の丸テーブルを十四ヶ年がかりで仕上げ評判となつてゐるが、それに使はれた木材五千七百九十三片であるといふ

**寒冒の細菌が二百種** ロンドンのトムソン研究所では寒冒を引き起すべき細菌の種類について研究してみたが、最近その報告によると種類は實に二百種に近いといふ

## 防火用水
### 汚濁は感心せぬ

……防火演習が濟みましても各家庭の戸口やビルディングの玄關或は屋上等に防火用水を取付けて置く事は用心上から言つても大變結構な事と思つてゐます、然し此の暑い夏の内に、どれもこれも其の水を取換ずに數日間も放置するのは衛生、都市美の上から考へてどうかと思ふ次第です、街々を通りながら、この防水桶で水遊びをしてゐる子等をよく見掛けるのですが其の水たるや全く腐敗し、ボーフラ等が湧いてゐると云ふ始末です

……此の水を幼い子が飲みでもしたら一體どんな恐ろしい結果にならでせう！この腐敗水を湛へた防水桶を戸口に並べて置くことは街の美觀を損するは勿論、子供達への危險と共に、蚊や蛹が發生するので相當重大な問題ではないかと考へます、出來る事なら各家庭で、是非毎日換水して欲しいものです、各町會なり當局の衛生係の方々が見廻るとか、或は二日置き位に一齊に各町内毎に取換させる事にしたら如何でせうか

……一旦緩急の場合大いに役立つ此の防火用水も、平生その換水を怠る事に依つて、子供の生命を脅かすものであるならば何んの益もありますまい

## 日光浴も過ぎると害
### 色々な皮膚異變

暑い！暑い！海にも山にも紫外線が氾濫してゐますが、人によると健康の源泉のはずの紫外線のため病氣になつたりまた病氣によつては重くなつたりしますから氣をつけて下さい、殊に夏は婦人も子供も皮膚の鍛錬はこの時とばかり出來る限り太陽と親しまうとしますが、そのため却つて皮膚異變を招くことが少くありません

### 女性の場合

夏季痒疹、顔や頸或は耳などが日光にあたるとちやうど蕁痲疹のやうに赤くなり或は小さな塊まりができ折角の美貌を台なしにします、結婚適齢期から中年の與謀時代にかけて多いやうですから日光に敏感な方は外出時には五％ー十％のキニーネ水を塗つておくが宜しい、それでも

**夏季** 痒疹ができたらできるだけ日光に遠ざかり患部に亜鉛華澱粉をふつておくか亜鉛華オレーフ油をお塗りなさい、日光性紅斑、手先や顔が熱つぽくなりヒリ〱すると思つて鏡を見ると赤く腫れてゐることがあります、これが日光紅斑で、それを小麥色が夏の美人の缺かせぬ條件だからと、ますます〱日にあたつてゐると水泡や小さなかたまりができ、またくさに惡化してきます、この療法も夏季痒疹と同じです、なほそばかすや臘をもつにきびのある婦人もなるだけ日光を避けぬと惡くなります

### 子供の場合

日光濕疹 日光のために顔や頭にできるくらゐです、こんなのは濕疹の治療ばかりに專念しても一方平氣で日光にふれてゐては何の効果もありません、夏季性水泡疹、小さな子供にみられるもので

**手先** や顔に種痘のやうなものができますこんな子供は先天的に敏感な素質をもつてゐるのですから、つぎの色素性乾皮症同様日光をできるだけ避けねばなりません、色素性乾皮症そばかすみたいなしみや疣のやうなものが日光に直接さらされるところにでき、皮膚が乾いてあらくなる病氣です、非常に稀ではありますが、これが惡化して癌みたいになり生命を奪はれることさへありますす家庭療法は望めぬかういふ病氣は殘念乍ら家庭療方の範圍外ですから醫師に診せて下さい、またあせもやおできのある子供も直射日光に當るのを禁じ、あせもには亜鉛華オレーフ油を、おできにはピチロール石鹸硬膏を用ひると全快します

**皮膚** の弱い人が海水浴にでかけると肩や背中が赤く腫れヒリヒリして入浴にも困難なことがありますこれにはベルカイン亜鉛華オレーフ油を塗り、その上から濕布をすると樂になります【醫博齊藤昌三氏談】

## 連載漫画 オテンキメロチャン
長崎抜天作

ナルホド ヨクワカリマシタ



## けふの番組
十日（木曜日）〔M・T・C・Y 新京放送局〕

### 朝
- 六、〇〇（新京）建國體操
- 六、一八（大連）入港船のお知らせ
- 六、二〇（東京）ニュース
- 六、三〇（大連）中等滿洲語講座 秩父固太郎
- 六、五五（奉天）朝の修養 日本民族の本質とその使命（七） 大井二郎
- 七、二〇（大連）朝の音樂（レコード）管絃樂と吹奏樂 一、人形の行進 リンデマン作曲 二、クシコスの郵便 ネッケ作曲 三、ヘレン行進曲 シューベルト作曲 四、エルフアー行進曲 ラインデル作曲 五、ヨハン・シュトラウスの挨拶 ヨハン・シュトラウス作曲 六、行進曲「ラヂオ」 ベッキング作曲 七、行進曲「戰鬪力」 ジョルダン作曲
- 八、二五（新京）建國體操
- 九、〇五（東京）經濟市況
- 九、三〇（東京）經濟市況
- 一〇、〇〇（大・新）經濟市況
- 一〇、〇五（大連）幼兒の時間 宇多眞澄
- 一〇、二〇（奉天）母の時間 新産兒の取扱ひについて 醫學博士 柚木祥三郎

### 晝
- 一〇、四五（奉天）家庭メモ
- 一〇、五〇（奉天）料理獻立
- 一一、三五（大連）經濟市況
- 一一、四〇（東京）經濟市況
- 一一、五九（東京）時報
- 〇、〇一（新京）晝の演藝 歌謠曲（レコード）（イ）樂しい夢よ何故消へた 淡谷のり子 （ロ）雨の銀座 杉村道夫 （ハ）青空に唄ふ 新田八郎 （ニ）南の乙女鳥 藤原亮子 （ホ）建設戰記 東海林太郎 （ヘ）大地を踏んで 坂岡惣一郎 （ト）鐵血陸戰隊 東海林太郎 （チ）男召されて 田端義夫
- 〇、三〇（東・新）ニュース
- 一、〇〇（大・新）經濟市況
- 二、〇〇（大連）經濟市況
- 三、〇〇（東京）經濟市況
- 四、〇〇（東・新）ニュース
- 四、四〇（大連）經濟市況
- 五、二〇（奉天）ニュース「鮮語」（奉天）演藝「鮮語」

### 夜
- 六、〇〇（大連）子供の時間 童話 石ころ飛行機 密天外
- 六、一七（東京）音のなぞ〱
- 六、二〇（東京）コドモの新聞
- 六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座
- 七、〇〇（東・新）ニュース・告知事項・今晩の番組 櫻木新吾
- 七、三〇（新京）國民の時間 總務廳次長 谷次亭
- 七、四〇（奉天）齊唱と合唱 聖母讃歌 外四曲 集月會
- 八、〇〇（東京）浪花節 日の丸馬車 中田比良夫作 梅原秀夫
- 八、三〇（新京）ノモンハン事件特輯（二） 現地報告録（錄音） 航空隊の活躍 航空兵大尉 小出武雄 航空兵大尉 水崎肇
- 九、〇〇（大阪）盛夏に鍛ふ
- 九、一〇（東京）邦樂名曲選（第五回） 長唄 吾妻八景 唄 吉住小三緘 同 吉住小眞次 同 吉住小平次 三味線 稀音家和四郎 同 稀音家四郎太郎 上調子 稀音家四郎助
- 九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解説 （新京）ニュース・告知事項・明日の番組
- 一〇、三〇（新京）今日のニュース
- 一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

# 學藝

## 古潭の聲（六）

田漢 作　川內堯 譯

老母　翌日は醫者を呼んだよ。すると「何でもない、少し生姜湯を飲んで發散させたらいゝ」と言ふんだよ、でも三晩續けてあれは遲くまで坐つてゐた、露台で歌をうたつてね、暫らくうたふとまたやめる、丁度誰かに駒つてうたつてるやうだつた、三日目になつて私は堪らなくなつて、またあれに言つて聞かせてね、中に入つて休むやうに言つた。あれはおとなしく中に入つた。自分で扉を閉めた。燈をつけて本を讀んでゐた、それから何か書いてね、私と暫らく話をした、それから自分で服を脱ぎ、蒲團を着た。私は蚊帳を鈎つてやつたそして安心したのだよ、でも私が休んでから古潭でボトンといふ音がして、私はびつくりしてこゝに上つて來た、すべてがみな今と同じなんだけど、この戸が閉いてゝ、美瑛は見えなかつた

詩人（覺えず悲しみ泣く）

詩人（悲泣のあまり）母さん、美瑛は死ぬときに私に何も書き殘して居らなかつたでせうか？

老母　無かつたよ（忽ち思ひ出し）でもこれがあれの絶筆なんだらう。これはあれが眠る前に書いたんだよ。

（詩人は急ぎ受取る）

詩人（朗讀する）

古譚よ
露台下の古譚よ！
深さ測り知られぬ古譚よ！
樹影を倒まに映してゐる古譚よ！
月光を沈落させてゐる古譚よ！
落葉を浮べてゐる古譚よ！
奇花を舞ひ動かす古譚よ！
お前は私の恐怖のすべてを藏してゐる
古譚よ、お前は私の思慕のすべてを藏してゐる
古譚よ、お前は飄泊者の墳墓だ
古譚よ、私は私がお前にくちづける時
お前がどんな聲を出すかを聞きたい。

あゝ、わかつた（露台に出る）美瑛、美瑛、僕はお前を塵世の誘惑から救ひ出したが、お前は又古潭に誘惑されたんだね？娘よお前達の一生は誘惑から誘惑へと移つて行くのか、古潭よ、僕の敵よ、僕は多くの人間の手からあれを奪ひ取つて來たが又お前に奪はれてしまつた、お前の水晶の宮殿は象牙の宮殿よりも深遠なのか、惡い古潭、僕は復讐してやる、僕がお前を打ち碎くとき、お前はどんな聲を出すだらう。

（さう言ひながら露台から飛び降りようとする）

（老母は飛んで行つて墜ちやうとする子を引つぱる）

老母　お前、お前、お前どうしたのかい、氣でも狂つたのかい？早くこつちへおいで、さあ、もうお前は私なんかどうでもいいのかい？

詩人　古潭、惡い古潭め！

老母　さあ早くおいで、私は力がない、私にはお前がゐるだけだ、お前が私の生命だ、お前が死んでは私はもう生きられない。さ早くおいで、ね、私を可哀さうと思つて。

詩人（依然拳を握つて叫ぶ）古潭め、惡い古潭め！

老母　お前そんなに怒つてるのかい？母さんにもうお前の味方にはなれないよ、私は一生の力をかけてお前を育てた、それが今は私から去つてしまはうとする

詩人　憎い古潭め、俺はお前を打ち碎いてやる！

（詩人は又飛び、老母は支へきれず手が弛み詩人は墜ちてゆく）

老母（狂ほしく叫ぶ）あつー（やがてボトンーといふ音が聞える）

（これは古潭が波により打ち碎かれた音でもあらう）

老母（この音を暮れの鐘の如くに聞き）仕方がない（露台に坐つてゐる）

（潭の余音まだやまず）

―幕―

## 國展洋畫評（二）

本田政應

在滿の美術家には作品上に就いて批判する機會が非常に尠ないから出來るだけ詳しく述べたいと思ふ。尊稱を取る事を許して項き先づ第一室では三澤留喜の熱河風景は自然よりも畫面の繪具にたより過ぎた傾きがある。奥行雄のハルピン風景は線に無理がある直得の繪描く女は腰のデッサンが少しあぶない。金振玉の奉天城は地面はスムースに描けてゐるが空が重く筆がぬんでゐない、武田十子男の街角は色彩構圖共によく眞面目な作畫態度よくこの室では佳作であつた。篠原民雄の夕映は空の變化に比して地面が平坦である。井澤良雄の平康里は色はよいが習作程度である。荒木忠三郎の風景はよく突き込んでゐるが物の説明に過ぎて地面が弱い。第二室では松永茂の綠蔭説法は線だけの繪でありながら線に變化が少ない。福田義之助の六月の戒克は帝展の常連で滿洲國では特選を二回もとつてゐるだけに空と海との大いなる反映は出てゐるが腕だけがものを言つてゐる。山城竹次の風景は本格的であるが畫面一杯描き入れて息苦しい。石國文吾の崖のある風景は空と崖に調和なし。河南拓の早春は內田巖の作風に近い詩情を持つてゐるが發色にとぼしい。久保山天津生の伸びゆく首都は畫面が二等分されてゐる。大野勝生の風景は概念的であるが或る面白味が出てゐる。內田俊治の樹蔭はルソーを思はせるほゝえましい作品であるが童話的である。緒方タへの北滿の夏は遠景がつべりとして川と空とに變化なく、さながら空の中に一本の綠の面がある樣である。昨年の佳作賞の方が充分な用意がされてゐたやうである。野田武子の支那服を着た妹は子供の作品としては驚くべき達者さである。色感はよいが兒童畫の範圍から出てゐない。正木和子の習作は物質感にとぼしい。

第三室ではクレムの二點は外國人の體質的相違を感じる樣な變つた作品である、七月一日の松花江の方がより西洋の名畫を見る樣であり、チョコレートの箱の繪を見る樣であり余りに離れた作風で評價に苦しむ。淺枝次朗の蒙古草原はエスプリのないところから無理に藝術作品を生む苦しさを人々に見せてゐる。無鑑査でなかつたら入選すら疑はしい。齋藤英一の大陸の夕燒は若さの勇氣はあるが元氣だけでは作品は出來ない。技術の不足は新らしい感情を充分にもることが出來ず空氣遠近法でしかあつかえない。木も葉も雲の樣である。

第四室では二瓶等觀の二點は色そのものは美しいが小手先技術でもの足りない。好地武の夏の靜物は落ち付いてゐてよい。栗原新壽の歸路は文學的過ぎはしないか。佐竹禹男の午熱は四つに組んでゐる態度を賞すべきである影に色がほしい爲に。滑川陽良の風景は夕陽の赤が生ますぎる。齋藤武の醫巣は花も葉も單調で周圍にまけてゐる。山本芳智の池は遠景の木の葉が少し重い樣だが點景人物は非常に手際よく行つてゐる。

第五室では劉榮楓の夕月の移民村は大正時代の大家の樣で一段と落付いて來てゐるが少しは元氣が足りないことはないか。小和口正の鴨綠江河畔はスケッチとして大膽なタッチが生きてゐる、溫鳳桐の北京朝陽門外は雰圍氣は出てゐるが繪具の使ひ方を固定すると單調になる。石田武彥の故鄉の山は自然のふところに入つてゐるが前景がよわい。石揖の二點は多の哈爾濱の方がサンチマンが出てゐる。特選の方は色彩的だが作意が目に付き過ぎる。吉田橙子の施療はモチーブは面白いがもつと美しい筈である。新木秀郎の伊通河畔はナイフの使ひに興味を引かれた。西野正吉の寰花は光即白でなく色を注意してほしい。大部六藏のバザール一景は色感よく流石に手なれた筆さばきであるが雲の蔭や空は今少し明るくとも感じはこわさない、少し重苦しいようである。花野四郎の風景は畫面全部を同じ力で描き過ぎる。猿渡勉の吉林風景はスケッチではあるがすきがない。和田武治郎の憩ひはグレー調の美くしい色であるが一歩深さが足りない。野田滿津子の私の姉ちやんは十才の娘であると聞くがさすがに兒童畫でしかない。

第六室では北田一男のY婦人像はモヂリアニの感じを與へるがバックや着物は平明で人體だけに明暗をつけてゐる徹底しない不滿を感ずる

## 白いふく

西谷正夫

白いふくきて
散歩です
八月の
靑いお空へ
少年が
白い服きて散歩です
草のいきれに
ねころんで
わたしは
少年みてゐます
日はまひる
青葉のかげの
きみとぼく
だまつてお空みてゐます
白い服きて散歩です
とほいお空へ散歩です

### ピエロ

黒いおめゝが笑つてる
黄いろい芯のゆふぐれに
ひとりぼつちで立つてゐる
さびしい線がきられたら
黒いおめゝは泣いてゐた
朱い花瓣がむしられて
きのふの虹は消えたのに
白いぺしーは踊つてる
黒いおめゝが笑つてる
さびしい線がきられたら
きのふの虹はきえてゐた

### こひびとどうし

そつと
みてゐてやりたいな
きみちやんが
わたしのかへつたすぐあとで
どんなしぐさをしてゐるか
そつと
みてゐてやりたいな
けふも
わたしがかへるとき
朱いリボンは濡れてゐた
そつとみてゐてやりたいな
どんなしぐさをするのかなあ

## 爆撃機

青

### 一風景

小山いと子「天才兒童」（「日本評論」八月號）

例のひとしきり流行つた、今でも流行つてゐるらしい音樂の方の天才兒童、さうした少年少女をめぐる親達を描いてゐる、普通の遊びなんかさせず、音樂用語で會話をしたりするそんな子供たち、それからその子供たちを競爭させようと汗みどろになつて頑張る女親たち、中に一人あまり裕福でない家の娘なども混つてゐる、さうした事情は仲々面白く書かれてゐる。だが讀み終つて思ふことはこんなものを書いて何の意義があるかといふことだ。論文ぢやないのだ。それなのにこんな市井風俗（一寸上流の方のだが）の描寫だけしかこゝにはないのである、およそつまらないことに思ふこれでは淺薄な（出て來る女たちはそれ以上に淺薄極まるが）小說でしかない。低い市井ものの變り種といふに盡きる。

（御垣　衛士）

## 書架

青

本欄紹介希望の新刊は不社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（八月五日號）時評「日米通商航海條約の廢棄」「滿洲液體燃料工業の確立」「滿鐵增資の意義」貝島兼三郎「英國外交と國際情勢」等（大連、滿洲評論社、十五錢）

△內外經濟情報（六月號）第六回總會專號（日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△創作工藝（八月號）（東京市芝區田町一ノ二創作工藝獎勵會、十錢）

△財界春秋（七月號）（東京世田谷區松原町、財界春秋社、五十錢）

△滿支土產の栞　滿洲、支那の土產品について多くの品をあげ簡單に解說したもの、關稅關係を附記してあるのは便（奉天市住吉町五、ジャパン・ツーリスト・ビューロー滿洲支部、十錢）

△月刊ロシヤ（八日號）長谷川進一「英ソ關係より見たる極東の情勢」益田直彥「コルホーズ政策の新段階」イ・レーミン「各國勢力の分布狀態」菅原正統「滿蒙國線を繞く」その他ソ聯についての多くの記事を盛つてゐる（東京市麴町區丸ノ內二ノ二、日蘇通信社、四十錢）

△ノモンハン事件の眞相」今次事件についての解說書として要領よく編輯された一書であらう、斯うした本には執筆者の署名があつてよからうと思ふがどうであらうか。四六判一六八頁（新京中央通四三、滿洲國通信社出版部、三十錢）

△反共叢書（第五輯）「支那に於ける赤化の內幕」エッセン「赤色世界革命の據點―東洋」金斗禎「反共戰線の戰略的展望」アルプレヒト「ソ聯印計畫經濟の實績」等を盛る（東京市麴町區丸ノ內二ノ二、日蘇通信社、六十錢）

△東亞商工經濟（八月號）「關東州の企業力強化の問題」「滿洲に於ける普通銀行の經營分析」「內地・關東州農業倉庫」「滿洲國に於ける課稅負擔の比較」その他（大連商工會議所、四十錢）

# 市行政區劃に改編の叫
## 吉野、敷島兩區は合同するが本當
### 兩區民間に聲高まる

新京特別市の行政區劃は治外法權撤廢を契機として決定され、爾來市の行政區劃と警察署の管轄區域の不一致等によつて幾多の不便を痛感され、これを一致せしむべく區劃の改正整理は關係當局に於ても愼重考究しつゝあつたが、最近舊附屬地吉野、敷島兩區の合同問題が兩區民間に叫ばれつゝあり、これが動機に市の行政區劃の全面的改正への導火線となるのではないかとその成行は頗る注目されてゐる

問題の經緯はかうだ＝先づ新京特別市の地圖を擴げて見ると、吉野區は八町會（富士、三笠、吉野、入船、朝日、日本橋、住吉）で敷島は三町會（白菊、菊水、中央）で成立ち、吉野區は商店街歡樂街として國都の心臟部であり、敷島區社宅街を中心としてゐる而して敷島區は白菊町一部及び菊水町は中央通署と順天署に分離されてゐるのである、さらに國區に目を注ぐと吉野、敷島兩區の境界があだかも鋸の齒の如く入り亂れてゐることに奇異の感を抱かせるのである、一區が兩警察署に分離されてゐることは區民の團結心を阻害するのみならず警察行政からも幾多の不便を醸し出すことは論を俟たず、

翻つて兩區の歴史を辿つてみる時所謂舊附屬地と分離することの出來ない傳統的な因緣に繋がれてをり、今日尙諸事業は兩區合同によつてなされてゐるのである、例へば警民懇談會を始めとして近くは王道警察の華と散つた故桑田警尉への弔慰金、また第一線の野に散華した敷島區に籍を置く小倉曹長の告別式には吉野區合同葬とするが如く、さらに兩區の分離によつて最も不便を痛感されてゐる顯著な一例としては防空訓練時に於ける驛前派出所は吉野區に位置し協和義勇奉公隊補助員は吉野、敷島兩區より召集するのである、然るにこれ等補助員に對し吉野區は被服を給與し、敷島區はこれをなさず慰問等の場合は共同動作をとる者であつて一は慰問され一はこれを傍觀すると言ふ珍景を描き出すと言ふ現狀である

尙幾多の矛盾を數へ上げることが出來るが、この矛盾を一掃して昔日に還元强力化して市の發展に寄與一段の拍車をかけやうと言ふのである

### 當然の事 區民は語る

吉野、敷島兩區合同問題に對し町會幹部は語る

兩區の合同は兩區民の念願として實現の日を要望して來た問題でした、もと／＼兩區の分離は國都の中心が舊附屬地即ち吉野、敷島兩區にあつたもので、この勢力を分離によつて削減しやうとの意圖に基いたものと我々は想像してゐる、兩區は傳統的に密接不離の關係にあるのみならず、一區に二警察署が管轄するが如きは大なる矛盾であり、それによつて色々な矛盾と不便とを醸し出してをり、兒戯にも類する既存勢力の削減と兩區民の發展を阻害する不便とそのいづれを重視すべきかは、今さら論ずるまでもないことであらう

### 大いに善處する 關屋副市長は語る

關屋副市長は兩區合同問題について次の如く語つた

現在の行政區域は各種の事情を考察最も適當として決定したものであるが、異常な速度で發展を續けてゐる市街に於て區域の改正變更と言ふことは當然であり得ることだ、その時機については目下のところ言明出來ないが、この問題については絶へず研究を續けてゐる我々の方針としては警察署管轄區域と一致せしむるを原則としてゐる、然し警察業務の技術上やむない點に於てこれが、一致しないところも見える、特に町會の制度は路線式になつてをりブロック的であることから町會、派出所管區が一致しないところも當然生じてゐる、然しかやうな點も將來問題として警察と共力研究を怠らず善處する

### 無免許の女按摩

近頃女按摩さん達のサービスが度を過ぎお客さんとの風紀を亂すが如き風評があるので中央通署衞生係では内偵しつゝあつた處、物議の火元が入船町四丁目五鍼灸按摩一心堂方なるを突きとめ九日午前午後に亘つて女按摩江上ツキ（四八）住田鐵子（二五）主人黑岩桑助さん等を一人づゝ呼出し調べた結果、江上は五日頃、住田は一週間前より無免許で就業してゐたことが暴れ、風紀問題に關しては確たる證據がないため單に注意を與へたのみで、無免許就業はさんざんの說教を喰ひ三人共各自始末書一札で詫びを入れることで今回は大目にみられスゴ／＼引下つた

### アルカリ地帶開發對策委員會

科學審議委員會のアルカリ地帶開發對策委員會は九日午前九時から日滿軍人會館で開催科學院、産業部、拓植委員會開拓總局、滿鐵、滿拓、鮮拓等より委員廿餘名出席の上討議を進めたが、先づ

一、利用開發可能見込み地區並に未踏査地區の調査に關しては各關係機關が昨年八月以來合同調査した結果に基き、利用開發見込地區を決定の上未踏査地區については今後更に種々な角度から精査を續けることになり次で

二、試驗研究機關の設置に關しては利用開發上必須のものとして政府に設置實現方を要望することに一決

三、利用開發可能地區事業の實施促進に就いては入植、土地改良、試驗場設置、主畜農業の獎勵等の各種振興事業を採擇したが委員會決定事項は可及的速かにこれが實現を期すべく、追つて成文化した上政府に建議することゝし正午散會した

## 特殊會社に肅正のメス
### 社内に監察官駐在 政府各部と共に實施

政府は内外時局の重大性に鑑み官紀の肅正、能率の增進向上、各種施策運營の萬全を期するため今回監察制度の擴充强化を圖ることゝなり今後は監察官を各部にも一名乃至二名を置くと共に總理大臣の指定する特殊準特殊會社にも必要に應じて各部と同樣監察官を駐在せしめることゝし官民一體協力の實を擧げしめることゝなつた、右は特殊會社首腦部の高等官禮遇實施と共に重要國策遂行上眞に官民一致の眞價を發揮せしめようとする政府當局の積極的意圖を語るものとし極めて注目すべきものがある

### 會社首腦部を高等官待遇に

滿洲國特殊會社職員は建國以來事實上官吏と一體となり各般の産業經濟建設に盡粹し、現在においても計畫經濟運營の第一線に立つて働いてゐるの準官吏的地位を有してゐるので政府は之等の會社職員の勞をねぎらふと共に官民協力關係を更に一層强化促進するため近く國務總理大臣の指定する特殊並に準特殊會社首腦部を高等官待遇として禮遇することゝし重役以上は簡任官待遇とする事ゝなり、所要手續を經た上廿日前後に勅令をもつて公布施行する豫定である

## 滿拓に監察制度
### 政府の監察官とは別に

開拓國策の圓滑遂行、社業の伸張、業務遂行上の不祥事、不正を防止するため開拓國策實行機關たる滿拓ではこの程拓植委員會の認可を俟つて監察制度を布くと同時に一部職制を改革して監察役を常置することゝなつた、監察制度の採用は同社の如き滿域的にも人的にも尨大なる組織にあつては夙に設けらるべきものであつて今回同社が該制度を採用したことは從來同社をめぐる種々の流言を一掃すると共に開拓國策事務能率增進に至大の效あるものとして注目される、右監察制度は總裁室に祕書役、企畫課等と同列に部長參事を以てする監查役一名を置きこれに監査員數名を配置中央、地方を問はず、社業の圓滑化を圖るため或る程度の權限を附與せられることゝなつてをり、右監查役設置に伴ひ監查役は外部より輸入せず目下社内における人選に基き近く總裁の歸京を待つて發令される筈

## 國都にも地下鐵
### 愈よ本格的調査開始

國都交通網の整備については國都建設局が着々その計畫案を進め、殊に高速度交通機關としての地下鐵計畫は、遙かにその實現は期し難いが、近い將來に於いて缺くべからざる施設として、愼重な態度で臨み、さきに武藤技正を內地に派遣して大阪市に於ける地下鐵施設の狀況を視察せしめた結果、大阪市より九名の地下鐵工事技術者を招聘、現在の資材難を逆用して基礎調査を遂げることになり、九氏は二、三日中に着京、直ちに數ヶ月に亘る調査を開始、これによつて具體的計畫が樹てられることになつた、右につき關屋國都建設局長は語る

新京における高速度交通計畫特に地下鐵計畫は國建計畫の重要問題として、これを行ふ必要を認め、今回直木參議を中心として基礎的調査を願ふことゝした、幸ひにして日本から數名の專門技術員がその調査の爲めに來京することになつたので、將來のために貴重な資料を提供するものと期待してゐる、地下鐵計畫は、建設資材需要激增のため早急の實行が困難な現狀にあるが、この現狀において、むしろ一種の時の惠みを感じてゐる 即ち一國の首都をして後世百年の悔を殘すよりは、この間深く研究して確固たる基礎を作ることこそ肝要であると信じ、この度の調査を行ふことになつたものである

## 非常線十九時間
### 警察官狙擊事件報告書 (六)
### 犯罪の裏に女あり 果然情婦が登場 犯人の足取り明みへ

夜の國都に時ならぬ嵐を捲き起した兇漢馬成追擊の非常線下、桑田警尉が重傷の身を擔ぎこまれた日本橋通派出所に程遠からぬ順天醫院の內部は重苦しい空氣に閉ざされてゐた、そこだけ電燈の明るい三階の日本間五號室では邦子さん（二一）を左手に抱き、右手で苦悶する夫の手をしつかりと握つた桑田警尉夫人やいのさん（一九）を取卷いて家田中央通署警務主任をはじめ同僚警官達の憂愁に滿ちた瞳が荒々しい桑田警尉の息使ひに胸許をしめつけられてゐた「三十分しか持たない」と宣告されたのが發行直後の午後十時過ぎであつたが、率先輸血を申しこんだ家田警務主任重藤警尉補の血の友情によつて同日午前零時頃には「若しかしたら…」と醫師に希望を持たせ得る程度に容態は持ちかへしてゐた、子煩惱の桑田警尉が目に入れても痛くない程可愛がつてゐた邦子さんが血に染む胸許も恐れずいつもの父親の力強い愛撫に接しようと母親の手からむづがる可憐な姿に並居る人々は淚にぬれた顏をそむけた

◇―◇

二日午前五時三十分頃再度市內の滿人旅館を檢索中であつた宮下刑事が躍る樣な足取りで徹宵秘策を練る中央通署の搜查本部に馳けこんで來た、しらみつぶしの檢索中小五馬路富玉客棧の宿帳に馬起（二四）と記されてあるのが宮下刑事の第六感にピンと響いた、「宿泊日時は七月三十日と三十一日、人相着衣が客棧の主人の申立てと合致する」躍り上らんばかりに喜んだ同刑事は續いて小五馬路門牌四二萬發客棧の宿帳から一日午後八時十分ころ學生と稱して投宿した馬文禰（二三）の記名を拾ひ出した

「寢てゐるか？」

「いゝえ荷物を置いて夕食を食べると出て行きましたがまだ歸りません……」眠いところを起された客棧の主人は何事かとオロ／＼聲で答へる、人相、着衣は兇漢馬成と寸分違はない、僞名投宿は殆んど十中の八九まで何か自分の性名に緣のある言葉を使ふ、まるきり出鱈目を書いたつもりでもそこに必ずつながりがあるものだ、これは逃れることの出來ない犯罪者の運命である、馬成―馬起―馬文禰、續けて吐いた宮下刑事はチラと警察手帳を示して驚く主人の案內で室內に置いてあつた荷物を持つて引き上げて來たのである

◇―◇

荷物の內容はシャツ二枚と手帳、もとかしく頁をくつた手帳には吉林市西關白趣推子門牌三〇七何家院內吉林市東七賓元吉林市實業廳長馬德恩六十才「愛する女桂花―金順堂」と鉛筆の走り書に續いて「愛する女桂花」とそれだけが記されてある、果然犯罪の裏に潛む女桂花が搜査線上に登場した〃先づ女を搜せ〃刑事搜査の鐵則はこの場合も確實に適用せられ、勝手知つた中央通署の刑事隊は夜の明け切らぬ六時三十分ころ大和通滿人妓亭金順堂から相客と夢安らかな妓女桂花（二六）を參考人として搜査本部に連行した、徹宵疲れもやらず漸く曉の光が窓邊に明るさを增すころ、滿服の上衣を着流して恐れ氣もなく係官の前に立つ妓女桂花を前にして搜査本部は生色を取り戻したのである

◇―◇

「愛する女桂花」と手帳に記した主は果然兇惡犯人馬成、桂花は彼の情婦だつた、唯一つ解らなかつた犯行前までの犯人の足どりが髣然と浮び上つて來た、時を移さず兩旅館には腕利きの滿系刑事が二名宛張込み、こゝに立ち廻り先と言ふ立ち廻り先には餘すところなく檢索の手が伸ばされ今はたゞ犯人の動きをまつのみとなつた「どれ一寢入りしよう」と谷口司法科長が清服のまゝ椅子に凭れてまどろみ初めたのが夜の白々と明け放れた二日午前七時、このころ未明に國都を出發した平岡警佐一行十六名の檢索隊は犯人の實家双陽鎭に向け吉林街道をまじぐらに驀進してゐた

搜査の指揮者谷口司法科長

### 婦道發揚の集ひ

滿鐵新京支社福祉係では〃日本婦道發揚の夕〃を九日午後七時半から西廣場倶樂部で開催したが多數婦人が參集盛會であつた【寫眞は池川旭瀛女史の琵琶と多數の觀衆】

## 練習艦隊乘組員
### あす午前國都入り

澤本頼雄中將麾下の練習艦隊八雲、磐手は未來の提督四百餘名を乘せて大連に入港、旅大見學、官民交驩等を行つてゐるが、同一行は十一日午前九時五分着臨時列車で來京、忠靈塔參拜、海軍武官府、關東軍司令部、國務院等を訪問宮內府に參入皇帝陛下に謁見を賜はり張國務總理の午餐、關東軍司令官の茶會に臨み市內を見學のゝち司令官幕僚一行は日程を變更して同夜新京に宿泊、十二日午前八時半の列車で赴哈、同地一泊十三日あじあで南下の豫定、また候補生一行は十一日午後五時四十分發臨時列車で奉天に向ひ離京する、非常時下帝國無敵海軍の將兵を國都に迎へることは意義深きものあり新京海友會は當日總動員で將兵の歡迎にあたる筈である、來京する司令官以下幕僚は左の如くである

△司令官 海軍中將澤本頼雄
△參謀長 海軍大佐藤田利三郎
△艦隊機關長 海軍機關大佐向野一
△艦隊軍醫長 海軍軍醫大佐神立金作
△艦隊主計長 海軍主計大佐大川戸猶吉
△副官 海軍中佐 前田直
△八雲艦長、海軍大佐 山崎重暉
△磐手艦長 海軍大佐 緒方眞記



洋釘闇取引に摘發のメス入れ釘飢饉の國都に忽然と八百樽の洋釘を溢れさした首都警察廳特務科では▼摘發した釘の處分にまた／＼王道警察の眞面目を發揮、罪人を造らず業者を傷めず一石二鳥の配給方法を慫慂して喝采を得たが▼二十圓の協定價格を八十圓で賣るとは闇取引公認だとわからず屋の攻擊は當然色をなした安井特務科長▼一々呼びつけては經濟警察とは何かと說きつけて蒙を啓いてゐるが▼名物の光頭に湯氣をたてた科長〃頭をみてくれ、この光りの前に闇取引、闇相場がゆるせるか！〃と大した意氣込である

### 氷のピンはねて配達途中で小賣

水銀柱は遠慮なく昇るが肝心の氷の飢饉が現實化して新京製氷會社では八日より全市の氷配給を一律に今迄の三分の二に制限したが、この配給制限を奇貨に製氷會社蓬萊町直賣所配達夫がたらふく氷を呑んで私利を貪つてゐたことが通行人の訴へによつて暴露した、右は配達夫李興盛（二〇）で同所には配達夫廿一名が居り一人で二百軒數十キロを配達するのを奇貨に利賢い李はこのピンをハネては配達の道中一キロ、二キロと小賣しつゝあつたもので、九日もヤマトホテル裏で小賣せんと氷を擔つてゐるところを通行人が見付け、これはてつきり闇取引だと衞生係に訴へて來たものと判り、同係では同所責任者を呼び出し嚴重說諭を與へたが、李の他數名がこの種行爲をなし利を貪つてゐるものゝ如くであるが、制限される以前からの行爲とみられ同社の被害も多額に上る見込

### 盜難者に告ぐ

去る七月二十八日常盤町二丁目商業學校裏に贓品土下蒲團が隱されてあるを同町夜警が發見又も七月十八日八島通一〇結城淸太郎氏方表門石垣內に乳母車一台放置されてあるを同家人が發見何れも中央通署に屆出で目下同署で保管中であるが、心當の方は中央通署司法係まで申出られたいと

### 三重縣商業生徒 大陸實習旅行團

三重縣下商業學校選拔生徒を以て組織する、大陸實習旅行團井上團長以下一行十三名は京城、平壤、奉天の見學を終へ八日夜入京太陽ホテルに投宿したが、九日は早朝から新京神社、忠靈塔に參拜、市內經濟國體及び中銀を縣訪、大陸に關する認識を深め更に市中のデパート、個人商店及び滿人市場などの見學を行つた、一行は國都に六日間滯在實習の傍ら十日、十二日の兩日建國廟で勤勞奉仕を行ひ、十四日吉林、十五日哈爾濱に赴き、南下大連經由歸國の豫定

### 滿洲合成燃料 滿炭所有株も帝燃へ肩替り

滿洲國における石炭液化事業は滿洲石炭液化研究所の創立等により急速に擴充しつゝあり、帝燃では既に滿洲合成燃料（資本金五千萬圓）の滿鐵所有株五百萬圓を肩替りする等滿洲における石炭液化事業に對し積極的態度を示してゐるが、さらに滿洲合成燃料の滿炭所有株八百萬圓中五百萬圓の肩替りにつきかねて折衝中のところこの程漸く交涉纏り近く正式決定を見ることゝなつた、これにより滿洲合成燃料に對する帝燃の所有株は一千萬圓となるわけである

# 女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

（百十一）

悲運の底へ（伸子の手記）（1）

『ふむ、なか／＼博學だ、君は。』

十八郎は、火を點けやうとする手を止めて、感じ入つたやうに云つた。そして

『なんなら、社に入れてもいゝがね。何と云ふか、助言者と云ふか、頭腦の助手と云ふ――。かねがね儂も、心掛けんではなかつたのだ。』

と云ふと、その李といふ支那人は、慇に頭をさげ

『御厚意は、感謝いたしますが……』

『では、厭かね。』

『いや、決してさうでは……萬事は、なにもかも聽いて頂いて、そのうえと云ふことに……』

『ふむ』

『でつまり、まだ秘密の怖ろしさや利用する經路が、充分お分りではないと思ひますので……』

『それは……或はかも知らん。』

十八郎は、この李といふ不思議な訪客に、怖れ、警戒といふよりも興味をおぼえはじめた。

『では、申しませう。今度はこれまでの事を總括する意味で……』

と、猶太の大秘密結社フリー・メーソンに關する、史家ルイ、ブランの含蓄ある言葉を語りだした。

『この一團は、ひそかに會合闇黢を匿し、僞政者を籠落し知らしめずして、政治を指導するの妙諦を會得してゐる。彼らはいかにすれば、國家權力者の手足を、縛し得るやと研究してゐるのだ。彼等をして云はしむれば、宗教こそ烏有に歸すべきである。秩序は破壞され、すべての權門は不義であるーと。』どう、お分りですか。』

『……』

『さて社長、以上私が申し述べた事實によつて、いかに秘密結社が怖ろしく、しかも隱然に存在してゐるのを知られるでせう。事實フリー・メーソン結社、歴史あつて以來最大の秘密結社です。さながら一つの超國家なのであります』

『ふむ』

『そこで例をあげて云ふと、現に十九階級員に、×××將軍がゐる。さらに、昔に遡つてフランス革命ですが、それがその年行なはれた、ウイルヘルムスパートの集合で議決されてゐる、日露戰爭を起すに至つた、ロシアの朝廷にも秘閉がある。ルイ十六世の處刑も、九月のフランクフオルトの會に議題となつてゐるしかも、もつとも驚くべきことは、その本據が何處か、その首腦部が何者か――不明なことです。』

『さうか、ちよつと待ち給へ。』

そこで、十八郎がやつと合ひの手を入れた。

『だがそれは、つまり歴史であり君の見解に過ぎん。わしは、日本にはまだ、その影はないと思ふが……』

『驚きました。』

李は、十八郎の顔を、呆氣にとられて見あげた。

『あなた……社長ほどの方でも、フリー・メーソン結社に認識がないのですな。それに日本がまだ影響下にないと云はれる?。しかし、顯著なものはなくても、警戒だけは行なはれてゐます。調査もある北滿×××でだした優秀なものもある。』

『……』

『が、たゞ、惜しいことには正體が分らんのです。全人類の敵、秩序の破壞者、大猶太結社ーとだけです。われ／＼は、その世界殺滅的な陰謀だけを知つてゐる。また、曾つての日本代表者として、故×野×造博士の名も忘れられん一つでせう。』

『……』

『ねえ社長、いかにも秘密結社の手は、スパイ以上に怖ろしい。しかし、他に陰謀があるときはそれを利用して、毒で、毒を制する手も捨てたものではないと思ひますがね』